京城日報

# 京城日報

## 驕奢安逸は國の蠹毒（上）
### 大詔を拜讀して

昔者同某といふ哲學者（名は失念せる）が、其の弟が如何なる病氣にて死にたりやとの問ひに答ふるに、彼は安逸のために斃れたりとの奇抜なる言葉を以てしたること、嘗き頃に受持教師の話を聞き、今猶折々思ひ出づることなるが、實に古語に小人閑居して不善を爲すといへる通り、安逸は最も多くの人間に盛られたる毒にして、所有罪惡も之に淵源し、所有不健康も之れより來ること、事實に於いて爭ふべからざるものあり、啻に個人の上に限らず、邦家の今東西の歴史が明徴を與ふる所衰亡の殷鑑も、其の國民の安逸驕奢放肆に由因すること、古にして、儼として動かすべからざるの事實なり。古今未曾有の强盛を極めたる羅馬大帝國も、之が爲めに北方の蠻族に覆滅せられ、近世歐洲大陸羅甸民族の國々も、大抵之がために衰弱して、チュートン民族をして殆ど獨擅場の觀あらしむ。顧みるに日本帝國が鎖國孤立の境涯より一進して世界列邦の伴侶に入りしより、年を經る猶少しと雖も、國民は漸く之に狃れて、動もすれば驕傲の念を萠し、之と共に物質主義享樂主義の瀰漫せんとするが如く、事の順潮寧ろ奇蹟に類するものありて、全世界をして驚異の目を側てしめたるが如きの兆候を呈したるを以て、明治の晩年に、戊辰詔書の煥發あり、其の戒愼する所あるべきを示させたまひたるが、歐戰勃發以來、鬼の留守の洗濯に均しき小景氣に醉ひ、更に大に驕奢安逸の風習を長じ、心あるものをして痛哭大息に堪へざらしむるの現狀を馴致したるの際、平和ここに恢復し、所謂世界改造の曙光を見るに及び、今上も亦大御心を勞させたまひ、再び此事に就いて戒諭を下したまへること、吾人の實に恐懼に堪へざる所なりとす。

申すまでもなく今回の大詔は、平和克復後に於ける臣民の遵由すべき大路を示させたまひたるものにして、驕奢安逸に關することの如きは、其の一節に過ぎずと雖も、吾人は現在國民の實情に鑒み、此の一節を拜して慚汗背を沾すものなき能はず。且つ看よ、目下我邦の狀態は、上下を問はず、都鄙を論ぜず、滔々として目前の苟安を夢とし、將來に對する思慮分別を缺ぎ、奢侈に耽り、淫逸に流れ、堅實なる治生産業を拋擲して、只管投機射利に狂するの狀あるにあらずや。是實に詔書に『今や世運一展し、時局丕に變ず宜しく奮勵自彊隨時順應の道を講ずべきの秋なり』と宣りたまひ、又『爾臣民其れ深く之に省み進みては萬國の公是に循ひ世界の大經に仗り以て聯盟平和の實を擧けむことを思ひ退いては重厚堅實を旨とし浮華驕奢を戒め國力を培養して時世の進運に伴はむことに勉めざるべからず』と諭させたまひし所以にして、聖旨感激に堪ふべからず。原首相は此を敷衍していへらく。外に向つては努めて協調の方針を執ると同時に、内に在りてはますます國力の充實を企圖するを以て今日の急務と爲す。然るに國内の情勢を察するに、近年經濟界の發展は甚だ慶賀すべきものなきにあらざるも、一面に於て國民消費力の增大せる結果、浮華驕奢の風を生じ、質實剛健の氣風動もすれば衰退せんとするの虞あるは、最も警戒を要すと。然り、眞に然り、吾人豈互ひに自ら省みて、責任の甚だ重きを思ひ、勤儉力行、以て奉公の實を擧ぐると共に、自己脚跟下の地を固むるの覺悟なかるべけんや。試みに思へ、我邦は戰時中に於て多少の利潤を得たりと雖も、之を米國などに比すれば殆ど物の數ならず。英佛獨の如き直接交戰國は、互に國帑を費すこと數千億に上れりと雖も、猶其の國富は我が小成金的世帯に比すれば、遙に數等の上に在るにあらずや。而も將來戰時の傷痍を癒さんがために、如何に猛勵努力するや、今より豫測すべからざるものあり。小成金に甘んじて驕奢淫逸に耽る島國根性は、眞個に憐むに堪へたるものならずや。

## 神仙爐
### 猿丸太夫（七）
劍花坊

下に掲出する歌の如き、純然たる古今ぶりだ

夕月夜さすや岡べの松のはのいつこもわかぬ戀もする哉

猿丸太夫も、なか〳〵隅に置けない色男だつたらしい。親にそむひて歌があ［illegible］に與へた

ちりひ［illegible］らぬ我ゆゑに思ひ［illegible］妹が悲しさ

山吹を見て詠んだ歌に

今もかも咲き匂ふらんたちばなの小島が崎の山吹の花

それかと思ふと、甚だ色男らしくない歌もある。

あら小田をあらすきかへしかへしてもみてこそやまめ人の心を

これは、いく度艶文を贈つても何ともいはない女へ寄せた歌だ。

春雨に匂へる色もあかなくに香さへなつかし山吹の花

なども古今ぶりと云つた方だ、

## 生別死別
＝（不許無斷興行）＝

服部硯月

### 第九二 濟生

井上も既に事情を知つてゐるから、今更隱すにも及ばず、素より失戀の意味を持つてはゐないけれども、妹を說くには辯解せんより寧ろ利用するに若かずと晃は胸を決めた。

『まあ其麼ものかも知れん』それで俺の理由は分かつたらうがお前の獨身の理由は？』それとも兄さんに秘密の失戀の理由でもあるのかい』

『おほ可厭だ。其麼事があつて堪るものですか』

『では兄さんがだね、お前の爲に最も學識高くして人格のある人を選んだがどうする』

井上は極り惡氣に、加ふるに目前自己を推賞されては、此場合申言して打消す譯にも行かず席を避けやうとして立ち掛つた

『井上君何方へ？』

『鳥渡用便に』

『では、ボーイに案内させませう』

と呼鈴の釦を押した。井上は其儘立てボーイの案内で便所の方へ行つた。

井上の起つた後、砥上は三浦一家の不幸と、井上が將來濟生主たるべき奮鬪の決心のある事を說き、彼が亡父の遺言にあつた常太郎の子息で、現在の地位及び身分まで話した。

井上は其の間に用を便じ室に復歸つた

『ね艶、どうだ？』承知か不承知かい』

艶子は今迄の快活な態度に似もやらず、遉に娘氣の羞づかしさうに頰をあからめてゐた。

『兄さんのお宜しいやうに……』

［illegible］排し一應越後の伯父さんにも御相談下さいまして』

『さうだ、俺の亡き後は父と明つて相談せいとお父さんも仰せられた。では一つ電報で問ひ合せやう。それから井上君、君も大學宛申請の論文の原稿を寄せて下さい』

『ではさう云ふ事に致しませう』延だ長座致しました』

と云ひつ、立つて玄關の方へ出かけた。

『オイ、艶、お帽子を取つて上げないか、そんな事では外交官の妹らしくない。未來の博士夫人！』

『可厭な兄さん』

『では失禮します』

井上は辭して去つた

×　×　×　×　×

其後數日を經て井上宛大學より申請の通り認可の旨返電が來た。越後の砥上芳三郎より晃へ、井上常太郎より醫治究是れ亦共に快諾の旨返電が來た。

同時に砥上及井上宛に三浦菊枝より同文の電報が到著した

（電文）展覽會の褒賞授與式あり金牌を受く

井上は電報を受取るや否や直ちに砥上の官宅に飛んで行つた

『砥上さん、お孃さんも其處ですか』

『井上君』

『井上さん』

『萬事都合よく運んで此麼目出度い事はない』

『菊枝さんも愈々金牌ださうですね』

『今僕も電報を受取つた。菊枝さんには連名で祝電を打たう』

『さうして頂けば誠に結構です』

『實に目出度い、艶、ボーイに命じて三鞭をお抜き――萬事は後の事にして、兎に角祝杯を擧げやう』

艶子はボーイに命じて三鞭を取寄せ洋盃を分配して滿々と注いだ。三人鼎立して各々コップを手に擧げた。

『プロージット！』

『プロージット！』

『未來の濟生主！』

『天使の君――！』

一同乾杯した。（大尾）

## 小說豫告
### 『妻となりて』
布施生譯

愈々明日より掲載

本紙定價 每號一部金五錢 一ヶ月金七十錢 三ヶ月同二圓 六ヶ月同四圓 一ヶ年同七圓五十錢 郵稅共
廣告料 五號十四字詰一行 [illegible]
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九番 二長六千九番 振替京城三〇〇番

主婦之友 二月號
男女貞操號
本日發行

豚の飼方と利殖
米國農學博士 進士織平先生著（代金引換 金壹圓參拾錢）
四六版洋裝函入紙數百六〇頁圖入定價金壹圓廿錢（送料不要）
此頃益々嗜食が盛んになつて來た豚は牛馬等食べぬあらゆる塵物を以て飼はれ一年も經ては廿貫位の豚となつて四十日程に貿つれ繁殖の旺盛一時に數頭の仔豚を生み是も直に好値に賣れる且つ手輕に飼育が出來るから農家の副業として最も有利の方法である本書は博士が十數年の實地經驗を基礎として豚の飼方病氣手當法良豚の撰び方等より無資本者でも一躍大なる錢利殖の秘訣に至るまで初心者に分り易き樣詳說せられたる養豚家の一大寶典也
發行所 東京市小石川大塚仲町 東洋出版社 振替東京四八〇番

誰でも出來る 自轉車修繕法
自轉車の修繕は勿論、分解掃除や附屬品取附などは一寸說明を聞けば有合せの金鎚やスパナで容易く出來る。本書は是等の一々構細なる寫眞に依つて手にとるやうに詳說されてあるから愛輪家に取つては至極便利なものである。
廣告の爲め實費參拾錢 郵稅共（切手代用不苦）
東京市小石川大塚仲町（振替東京四八〇番） 東洋出版社

女子大學出の松子孃
男子の巧妙なる手段に誘惑されて墮落した
自殺した大尉夫人
婦人の告白
試驗準備秘訣
リウマチスを
長篇小說 金扇
秘密小說 吉祥草（岡本綺堂）
珍太郎日記（佐々木邦）
繪畫小說 心の影（岡本霊華）
東京神田表神保町 東京家政研究會

生徒募集
募集人員 高等商業科及行政科第一學年約七十名
應募者資格 中學校及甲種實業學校卒業者
入學試驗科目 英語、數學、國語
願書提出 三月十五日限
受驗地 京城、東京、神戶、福岡、長崎
オ 校舍寄宿舍徵兵猶豫ノ特典アリ
ハ 郵券十錢封入本校ニ就キ承合スベシ
詳細
京城府 私立東洋協會京城專門學校

他に未だ類のない自宅最新事業
意外 有利事業
發見 無資本無經驗で誰でも樂に出來る國益的發見の方法を獨占權ある最新事業にて職業とは全然異り
も收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異り何人にても就業せしめ詳細ハガキで申込めば直ちに通知す
東京府幡ヶ谷町 岸上商會

◎ 滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房 製品一手販賣
豆粕豆油 雜穀取扱 日陞公司
電話 日本三〇三・支那一〇九五 振替貯金口座京城四二六番
豆粕豆油製造業 合資會社 安部油房 代表者 金井佐次

大正九年春季 畫入說明附
種苗代價表
ハガキ御申込次第無代贈呈
東京內藤新宿郵便局隣
日本種苗株式會社

謹告
拜啓益々御多祥ノ段奉慶賀候陳者小生儀今般新ニ日本八星霜ニ亘リ北支那ニ任ゼラレ候間ニ來リ支那ニ仕ヘ社業ニ深ク盡シ來リ候處今般日本生命保險株式會社ノ依囑ヲ受ケ北支那ニ於テ開拓セシムル目的ヲ以テ新ニ其任ニ當リ候不肖乍ラ萬一ノ御來迎ヲ期シ奉リ候御引立ヲ賜リ度偏ニ御願上候先ハ右御挨拶申上度如此ニ御座候敬具
二月十九日
日清生命保險株式會社
主事 横田瀧三郎
辱知各位

尚美堂寶飾品
最高の品位 標準的價格
御金銀盃

尚美堂寶飾店
大阪淀屋橋 電話本局

製品ノ優良 期日ノ正確 價格ノ低廉 弊社ノ特色ナリ
新春ト共ニ設備ヲ擴大致シ精々相勵キ申候間倍舊ノ御愛顧御引立ヲ賜リ度奉願上候
京城府黃金町三丁目二百四番地
三英社印刷所
中田立三
電話二八七六 振替京城七一五三番

營業科目
各種印刷 株券債券 商業手形
カタログ 各種レッテル 卒業證書
修業證書 諸地圖類 寫眞帳
繪葉書 繪看板 諸帳簿 諸紙函類

## 日本勸業銀行構內 債券相場 勸業債券月報社

一月二十日現在

| 種類 | | | |
|---|---|---|---|
| [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

（公債價格 帝國五分 特別同 甲號同 [illegible]）

債券便覽 十二版發行 十錢
本店 振替口座東京一八番
福岡支店 福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇

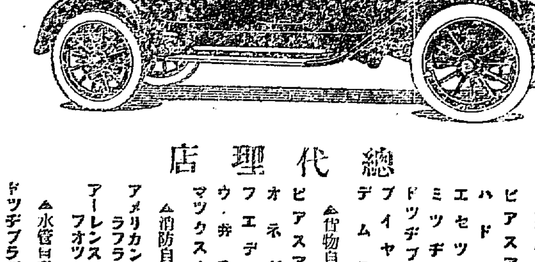
年六分八厘乃至七分二厘保證
（いよく）一月くじ
七十四回新債券 一通十圓 送料二錢
家庭的お樂しみ 一組あれば毎月くじが樂しめる（送料當社持）
天 七〇、七〇、六八 三八・三五
地 六九、七二 三九・〇〇
人 四七、三、ち 三八・五〇
大券社債相場表御申越次第進呈 簡易貸付債券一枚でも金融す

信託預金 一口百圓以上利息

右大正九年壹月拾四日登記
海州地方法院沙里院出張所

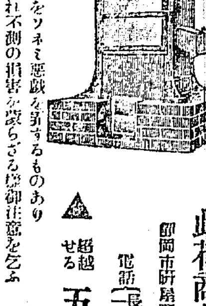
商業登記
株式會社朝鮮殖産銀行社債券記
第参回社債
一、社債ノ總額 金貳百五拾萬圓
一、各社債ノ金額 金拾貳萬五千圓
一、社債ノ利率 年五分五厘
一、社債償還ノ方法及期限 元金ハ据置年間ニ年二回（每年三月、九月）均等償還ス
一、利息ハ每年參月九月各壹日ニ前六箇月分ヲ仕拂フ但六箇月ニ滿タサルモノハ日割ヲ以テ計算ス
一、各社債ニ付拂込ミタル金額 全額

最新刊
▲焰の舞 前田曙山著 一、四〇
▲障子の穴 大倉桃郎著 一、二〇
▲積雪の夜語 長田幹彥著 一、五〇
▲俺の自叙傳 大泉黑石著 一、六五
▲お釋迦樣でも御存じ無かろ 多多良三平著 七七
▲蚊とんぼスミス 東 延 一、二〇
▲裏と表 村上浪六著 一、二〇
▲荷風全集（三）永井荷風著 二、五〇
▲ペルシャ魔神物語 長谷小波著 二、〇〇
▲朝鮮風俗集 今村鞆著 三、〇〇
大阪屋號 京城本町



DODGE BROTHERS
MOTOR CAR
ダンロップタイヤ
ダヂブラザー號
總代理店
▲乘用自動車 ピアスアロー ハドソン エセックス ミッチエル ドッヂブラザー ブイヤット デムラー
▲貨物自動車用 ピアスアロー オネダー ウ・井チタ フエデラル マックスウエル
▲消防自動車 アメリカンラフランス號 アーレンスフオツクス號
▲水管自動車 ドッヂブラザー號
日本自動車株式會社京城出張所
京城大和町電話本局〇壹零番

精麥界之新威力
專賣特許此花麥製造機

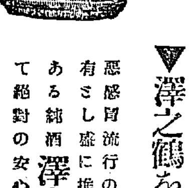


警告 近來本機の好評をソネミ惡戯を弄するものあり是等の爲に誤られ不測の損害を蒙らざる樣御注意を乞ふ
▲超越せる五大特長
發賣元 此花商會 靜岡市研屋町 電話長七七〇・長一三〇番

專賣特許此花麥製造機

高峰道人 江間俊一先生著（四六版袖珍五百頁正價金參圓郵稅拾錢）
江間式心身鍛錬法（三版）
本書は前東京市會議長前衆議院議員江間俊一先生が大に時勢に感ずる所あり。其本職たる辯護士の業を抛ち。四十年來活動し來れる政治的生活を棄て。多年熱心に研究し實驗せる獨特の心身鍛錬法を宣傳し。以て專心一意國民の健康上並に精神上に貢獻し。且此廢頽せる世道人心を一新せんと決意せられ。昨年五月七日東京市神田青年會館の壇上に擧けたる第一聲なり。所謂初めて眞面目なること論を俟たず。内容亦最も豐富主として精極的努力主義なる獨特の健全法との嶄新なる性質目的手段方法並に其功徳を詳論し。併せて活殺自在氣合術の原理の機微を闡說せられたり。本書の特徵は議論多く形而上學的問題にして心理哲學宗教哲學を究むるに拘らず。一般哲學者宗教家の如く妄りに比喩や形容詞を用ひず。『アリストテレス』が云ふ如く。所謂上に於て比喩は一大禁物なり。比喩は極て謬想を産むの母なり』との見識を以て實地經驗に基き悉く論證を擧け。或は此のセチ辛き生存競爭の時代に於て成功の殿堂に進み得べき緊要方法を詳說し。或は宗教的奇蹟を論斷し。或は死線生態を現し。或は彼れ獨得の實驗看ショウペンハウエルの躁鬱を暴撃し。ベルグソンを嘲り。ワイケンを笑ふ抔。頗る痛快にして。讀者をして一讀三歎せしむ。蓋し冊小にして價極めて平易婦女子も尙ほ了解し得べく。眞に於て近代稀に見る一大論文なりとす。成功と長壽とを得る法を研究せんと欲する人は一讀せよ
發行所 東京市小石川白山坂上 江間式心身鍛錬法後援會 電話小石川二三六〇 振替東京四三〇番
京城東亞經濟時報社內（東亞經濟時報讀者）本號に限り特價二十五錢
毎月三回五の日發行 一ヶ月郵稅共六十錢
京城東亞經濟通信社 振替京城一四四〇番

帝大醫科藥局模範御撰用
最高の標威を握れる
生粋の 灘銘酒



▼澤之鶴を召せよ！
惡感冒流行の際豫防に効有りと盛に推奬されつゝある銘酒澤之鶴を召して絕對の安心を得られよ
▼澤之鶴を召せよ!!

# 佛國大統領當選

下院議長デシャチル氏

十七日佛國下院議長ポール、デシャチル氏は佛國大統領に當選せり（巴里電報＝號外再錄）

# 保留附批准奮鬪

ブライアン氏は保留附條約批准の爲め奮鬪すべく華盛頓に向へり（華盛頓電報）

# 共産黨 産業共有主張

墺國共産黨は私有財産を廢し産業の共有を主張せり（巴里電報）

# 歐亂再發保し難し

ブリッス將軍の證言

講和全權委員たりしブリッス將軍は米國代議院豫算委員會に證言を與へて曰く波蘭にして露國過激派の襲擊に抵抗する能はざらんか歐洲戰再發するやも保し難しと（華盛頓電報）

# 小露農民叛亂

小露西亞に於て反過激派主義の由々しき農民叛亂起りたりと報ぜらる尚ワルソーの諸新聞はデニキン軍内に於て獨逸の勢力増大しつゝあり其目的はデニキン軍と獨逸と日本との間に同盟を締結せんとするにありと報ぜり（倫敦電報）

# セ將軍全權收得命令

セミョノフ將軍は甞に政權を委任されたる極東三州及びイルクック管内に於ける國家の全權を一時自己の手に收むる旨の命令を發せり（哈爾賓電報）

# チ軍齊多占領不能

チエック軍はウエルフネヂンスク占領の然齊多をも占領せんとし我守備軍は武器を以て之に對抗阻止せんとしたる爲め事無きを得たるが目下兩者の間は圓滿也（哈爾賓電報）

# 加藤大使哈市著

加藤大使松島總領事一行は十七日夜哈爾賓に到著すべし（哈爾賓電報）

# 福州事件と注意

上海知事は北京政府の命を宣布し同時に福州事件は調査中なれば其終了後嚴重交渉す可く各省よりの誤電に迷ひ排斥運動を爲し日本人に口實を與ふる勿れと注意せり（上海電報）

# 東洋學專修學校新設

經費は米國の團匪事件賠償金

外交總長は北京に東洋學專修の學校を新設するに決したるが其教授細目中には西藏語、蒙古語、支那統治下にある各種族の語學を含有し居れり同校は支那學生を收容するを以て目的とし「ノースチャイーナ、ランゲーヂスクール」とは何等關係なき者なりと本計畫は本年度豫算に五萬元と計上せしが其額は米國政府の同意を得て同國の團匪事件賠償金より得る筈なり賠償金に依り米國が支那に學校を設立するは第二回目にして第一回は清華學校なりとす本計畫は左記條件の下に全然支那側の發意に依りたるものにして米國は之に同意を與へたり即ち（一）清華學校の資金に缺乏を來さざる事（二）米國に留學せんとする支那學生に妨害となり又は之を縮減するが如きことなき事等なり（北京電報）

# 三國合辦銀行計畫

日佛支三國資本家は支那に於て一大銀行を設立すべく資本金は共同負擔とし本店を天津に置き支店を各商業都市に設置すべしと而して三國資本家協議の結果該銀行資本金を四百萬元とし日支兩國資本家より各百五十萬元、佛國資本家より一百萬元を支出し理事は三國株主より司數を選出すべしと（北京電報）

# 獨閣員罷免さる

[illegible]宗教運動禁止

# 現行會計法改正

樞密院へ廻附

政府は現行會計法を改正す可く之が成案を樞密院に廻附したるが同院にては十九日其第一回會議を開く可し改正の要旨は金庫制度を預金制度と爲し自由競爭入札を改め指定入札制を採用するにありと（東京特電）

# 外調會開會

十九日午前十時より首相官邸に外交調査會を開きたり（東京特電）

# 海藻紡織會社

目下計畫中

今回東京及び阪神各地の有力者發起となり北海道及び北鮮中國等の各地沿岸に無盡に生せる海藻「菅藻」を採集して是が纖維を加工し麻表、麥稈眞田、パナマ帽子代用品製紙原料パルプ、人造絹絲、柔軟帽子及び各種織布類を製造紡織する目的を以て資本金三千萬圓（四分の一拂込）の日本海藻紡織株式會社を計畫し目下着々計畫進捗中なるが右は近く創立委員確定次第株式の一部を公募に附すと（東京電報）

# 歐洲最近事情

林毅陸氏談

昨年四月伯耳義ブラッセルの萬國商事會議を終り引續き六ケ月間巴里に留まりて國際聯盟會議に出席せる文博士の任務を繼承せる法學博士林毅陸氏は此の程神戸入港の郵船香取丸にて歸朝十七日西村に休憩午後六時廿分發急行列車にて東上せり氏は曰く

## 白蘭條約改訂

巴里に滯在せる六箇月間別に語るべきものもなく其間に一千八百三十九年和蘭白耳義間に締結せる條約の改訂委員會あり予も之に列席せるが這は白耳義が和蘭より分離獨立せる當時に締結せる條約なるが白耳義は此度の歐洲大戰に依り各方面共に獨逸の爲めに蒙りたる損害少からず今回の大戰に鑑み將來自國の安全を期すべく前述の條約を修正しエスコー下流南岸和蘭領のリンブルを自國の有に歸したしと云ふにあり尤も平時にありてはリンブルは白耳義領たると和蘭領たるとを問はず何等問題にあらざるが一朝有事の場合には白耳義として自國の安全を期する以上是れ已むを得ざるべきも本條約は未だ修正を決したるにあらず

## 佛大統領改選

佛國は本年三月大統領改選期に相當し昨今幾分政界緊張せるは勿論なり由來ポアンカレー氏は此際勇退せんとするの意を表明せると同時に一方クレマンソー氏は講和會議以來頓に名聲隆々たるの觀あれば次期大統領はクレマンソー氏なるべしと一般に豫想せられつゝあるも亦海相デシャネル氏の勢力も却々侮り難きものあり由來佛國の政界は基礎の鞏固なるものなきを以て大統領の改選に當りては蓋を開きて始めて外に落くと云ふが如き事なきにしもあらず

## 普通選擧問題

我國に於て普通選擧問題は今日上下を擧げて論議されて居るも之れに就ては昨年巴里に滯在中余は斯くある可き事を豫言したるものであり然れ共實際今日日本人の唱しつゝある普通選擧は之を必要とする理由が那邊に存せるかを知るに苦しむ單に多數の人々が選擧し頭く事を議すれば足ることいふやも知らざれども普通選擧を徹底的に實現せんとせば勢ひ民主政體を免れず之れ日本の國體の到底容るゝ所とならざる以上今日唱へつゝある普通選擧も假に實現せりとて完全なるものといふを得ざるを以て概して普通選擧の効果に就ては左樣輕々しく論議すべきものに非ずと思考すと云々（大阪）

# 潛水艇戰

軍令部參謀　日高大佐談（一）

今回の戰爭に於て獨逸海軍と他國海軍とは其の力の點に何程の相違があつたか、之れを英國と比較すると獨逸は遙に劣勢であつた。故に獨逸は到底海軍に於ては勝算なきを知つて居つたが爲めに、彼の機械水雷や潛航艇を以て逐次に軍艦の減滅を計り一方己の勢力を充實させて置いて、其の勢力の相互均衡の取れたと思ふ頃に乾坤一擲の大戰を開始しやうといふ手段に出でたのである。殊に英國は食料其他諸種の物資を海外から輸入して居るのであるから潛水艇機械水雷等を用ひて之等の妨害を爲し且つ艦勢の減殺をなすことが最も有效な方法だと考へたのである。然らば獨逸は此の潛水艇の効力を果して如何なる程度まで認めて居つたかといふに當時の海軍大臣其他當局者は之が効力は英國海峽及び地中海沿岸に施する位の程度であつて極力之れを主張するといふ迄には至つてゐなかつた。併し一九一六年三月末伯林に於ける自由左黨のクトル、ツンゲルの演說に據ると彼は出來る丈け多數の潛水艇を作れよ又ガステル中將ペルシユーシ大佐も同じく作れと云つた。されど當局は其れまでには認めてゐなかつた爲に今日の獨逸の運命を來したのであらう、其れが早くより獨逸にして此の潛水艇の効力を認めて製造して居たならば偉大な効果を收め得たことであらうと思はれる。次に潛水艇の製艦費を比較すると獨逸は先づ英佛日よりも少ない英國と露國は最も多い方である

開戰當時は獨逸は四十六隻、英國は二十八隻あつた。而して獨逸が潛水艇戰を開始したのは一九一五年二月十八日である。其開始の裏面には幾多の理由もあるだらうが、眼目は主力を減殺するといふ積りであつたのであらう。併し其効果は微々たるもので、英國の戰艦が一隻其他砲艦の如きものゝ擊沈した位のことであつた。而も何れも老朽の艦に過ぎなかつた。茲に於てか潛水艇は遠力武裝其他戰鬪力に於て艦隊の主力を減殺することに就ては迚も見込がないといふことになつたのである。寧ろ商船を擊沈することは容易であらうといふので英國が海外から物資を輸入して居る商船を狙ふことは英國の國力を減殺させることになるのである乃ち此考へからして獨逸が潛水艇戰を

開始するやうになると米國の輿論は恰も鼎の沸くが如くになつて來たのである、中立國にても米國は非常に國論沸騰し強硬なる抗議を爲すに至つた其は彼の汽船ルシタニア號擊沈事件が最も烈しい原因を爲してゐたものであらう。此の抗議に對しても獨逸は始めの中は輕く見て居たのであるが、一九一六年十月頃になつて米國の態度は最も強硬になつて來た。之を此儘に置いたならば米獨國交に關係すると云ふ危險な所まで來たのである。茲に於てか獨逸宰相ベートマンも潛水艇戰に讓步しようとした。併し國民黨中央黨と云ふやうな政黨連は飽迄も潛水艇戰の採用に就て八釜しくいふたのである。尤も無制限の潛水艇戰を行ふことは獨逸に取て有利益であるといふ主張は當時著しかつた。乃ち其結果は妥協的の講和も不可能となる、戰爭が永くなるといふやうな理由の下に躊躇して居たのである。海軍武將の間に於ても遣れといふものもあれば、遣るが無いから中止せよといふものもあつたが結果は軟論の方が勝を占めて所謂無制限の潛水艇戰は中止するといふやうな形になつたのである。所が獨逸が最初爲した講和提議が容れられなかつた爲めに、終に亦無制限の潛水艇戰を再び開始するに至つたのである。此時に於ても自由左黨社會黨は無制限潛航艇戰には反對したけれど採用した以上は之が可否を論ずるの餘地も無く一九一七年二月一日から再開されたのである（東京支局）

# 炭坑夫の同盟罷工（一）

本社特約員在紐育　劍橋生

戰禍を受くること甚だしくなかつた米國は戰後の問題に對して樂觀して居たことは爭はれぬ事實である、然し乍ら事實は全く之に反して生活費の暴騰は此國にも押し寄せ來り延いては勞働者をして賃金値上の必要を叫ばしむるに至り從つてストライキは相次いで起らざるを得なくなつた。然も米國は戰爭に依つて

## 國富を敗倍

し國家として世界の强者となり對外的不安は全然ない、多少國內に不安があつてもそれが爲に國家存立を危くする状態にはない。此點がベルギーやフランスなどゝ丸で別である、今年中の最も大なるストライキは一は全鐵工業勞働者のストライキで他は今述べんとする全炭坑夫のストライキである、石炭は米國生活から一日も取り除くことの出來ないものであることは一度米國に來たものならすぐ分る、石炭が若し無かつたら米國の國內の連絡は全然絶ねてしまう、それはまだ良いとして日々の食事さへ差支る、大抵の家庭では瓦斯を用ゐなければ石炭を用ゐる、燈火も亦消ね去り冬期に入つての室內の暖炉亦消ね失するであらう、日本から考へたのとは餘程ちがつて石炭と米國生活とは

## 密接な關係

がある此石炭の出先がなくなれば其は直に國家の大事である此點英國が嘗て坑山夫のストライキに內閣の運命さへ危まれた殆ど同樣である故に當局者はあらゆる努力を爲した十月二十五日には大統領の教書發せられた左に其一部を譯載すれば

千九百十九年九月廿三日オハイオ州クリーブランドに開催せられし全米礦山勞働者會議は宣言して云ふに總ての雇傭契約は千九百十九年十一月一日限り自然消滅すべしと之と共に要求して云ふに賃金六割を增加し一日六時間勞働一週五日間とすべしと若し此要求容れられずんば同盟罷業を試むべしと之れ實に國家の一大事にして經濟生活を破壞し家庭生活を不幸ならしめ國民の健康を破壞するものである此ストライキは政府が全力をつくして生活費の低下を試みつゝある時に當つて行はれんとするそは單に勞資問題に關するのみならず實に國家全體の問題である

さらばそは如何に疲弊したかを知らむ、十二月十日には遂にニューヨーク市の電車は暖炉を取去られ電氣廣告又燈火を消され劇場は十一時限り閉鎖され汽車五百哩運轉を中止し以て石炭の消費高を節減する外なき狀態に立到つたことを一言して置く

# 政務總監動靜

辭職說全然無根

最近水野政務總監よりの情報に依れば同總監は十三日大磯より東京に歸還し十六日伊丹博士の診察を受しが同博士は健康未だ十分に恢復せざるを以て尚ほ當分靜養を勸告したるも總監は自己の[illegible]任すべしとの旨を守り[illegible]又總督よりは別に何等の[illegible]一般に傳へられ度き旨附言しありし由

# 煙酒兩稅率改正內容

引上の程度

大正九年度總督府財政は當初何等の增稅を行はずして豫算を編成す可き意響なりしが新統治方針に依る齋藤總督數次の聲明を實行する上に於て多大の經費を要するを以て既に發表せられたるが如く來年度豫算中歲入に於て新に酒稅の引上に依り二百六十萬三千餘圓、煙草稅引上に依り二百八十餘萬八千餘圓の增徵を計上せり而して右煙酒兩稅々率の改正に關しては總督府に於て未だ確定せざるを以て今日確的な數字を知り難きも聞く所に依れば酒稅は品種に依り二割乃至七割の增徵を行ひ煙草及び[illegible]の稅額を考慮して率の低い[illegible]

## 制令制定中

に屬し[illegible]

## 當局に諒解を求めつゝ

あれば寧ろ稅率の改定は此問題と共の決定を俟ちて更に消費者の負擔の程度を考慮し[illegible]製造業者の販賣價格の引上を爲すべく[illegible]

# 預金利上程度

銀行の預金利子引上問題は內地東京大阪市場に於て目下協調中なるが現在の利子は三段に分れ乃ち（一）[illegible]（二）[illegible]（三）[illegible]を定め居れり[illegible]

## 預金利子階級改正說

京城各銀行の預金利子は鮮銀殖銀に內地側銀行を一級とし殖銀を二級とし朝鮮側銀行及び京城銀行を三級とさせるが殖銀は特種銀行としてその業績の質より見るも當然內地銀行支店と同一級ならざるべからずとの意見あり[illegible]

# 大正八年の朝鮮

# 林野整理事業

植林獎勵＝森林保護區增設

朝鮮の山野は古來權利關係判明を缺き林政上々障碍多かりしが大正[illegible]に朝鮮林野調查令發布と共に朝鮮林野の整理に努力せられ大正八年に於て九月迄に空地調查を了せるもの百六十萬町、此面數二十萬七百六十一町步に達したり林野中無立木地と目すべきもの大約四百萬町步の多きに達する見込なるを以て先年來

## 造林の範を示す

と共に民間の植林獎勵に努め大正八年春に於て官民植栽せる樹苗數は一億一千九百十六萬六千五百四十六本此の面積四萬四千二百十三町步餘に及べり成林地の保護に就ては或は保安林に編入し或ひは[illegible]

## 木材利用の趨勢に鑑み

國有林經營事業の開始を見[illegible]

## 逐次發展に向ひつゝあり

# 羅南の近狀

石田一等主計の談

目下來城中の第十九師團經理部員石田一等主計は羅南の近狀に就き左の如く語れり

羅南地方にも惡性流行性感冒流行したるも幸ひに猖獗を極めず昨今に於ては殆ど終熄を見るに至れり第十九師團管下部隊に於ける流行性感冒死亡者は僅に四名に過ぎざりしも死亡者を出したる事は極めて遺憾とする處なり羅南淸津間列車開通の結果羅南は

逐次發展に向ひつゝあり解氷期に至らば諸工事開始せられ日に日に殷賑を極むべし師團司令部は十一月末棟上式を擧行したるが今秋迄には竣成すべく竣成の曉は盛大なる移轉式擧行さるべき計畫なり又道廳新築を見るべく今後羅南は日に月に面目を一新するは疑ひを容れず目下の人口軍人を除き內地人[illegible]

# 事業を開始

# 東拓移民承認

東拓九年度移民一千七百戶二千五十戶に對しては下關出張所に於て承認書を送附中なりしが既に[illegible]

# 組合規約變更

# 救護班增遣

# 捕鯨支店廢止

# 唯不便を

# 勅語奉讀式

# 歡迎打合會

# 京元線開通

# 共同火災成績

# 新設會社

# 公會私會

# 元山代表者入城

# 印刷組合總會

## 人事消息

# 寸鐵

## 京城氣象概況

京城測候所調查

[illegible]

天氣　晴一時曇

[illegible]二三四〇、九八六圓合計[illegible]三九、二五四圓にして前年同月に比し移出七一七、七二五圓[illegible]包及郵便物、鐵道小荷物及牛皮、[illegible]紙[illegible]び其他の諸雜貨の入增を示せし[illegible]荷盛況なりしに基因し輸移入に在りては栗、綿織絲、日本木綿[illegible]因る今十二月中の重要品を示せば左の如し

（輸入及移入品）

[illegible]六[illegible]二[illegible]六圓肥料八八三[illegible]其他雜品一一七、〇五二圓合計八九八、一六八圓

[illegible]機械及同附屬品[illegible]〇三三圓諸器械類七、六七[illegible]、國文具類二一[illegible]及打綿一四、八五六圓[illegible]木綿九六、三[illegible]六圓毛織物[illegible]二一圓絹織物四、四八〇圓[illegible]陶器及磁器八、四八一圓木材及板[illegible]石炭三圓セメント五[illegible]

[illegible]十五日[illegible]照の下[illegible]四郞[illegible]技師長久門雄三三井洋[illegible]市瀬氏の歡迎[illegible]り共に盛會なりし

△日本麥酒[illegible]十七日午後六時より[illegible]本店に於て大日本[illegible]なる[illegible]麥酒界の[illegible]展に關する尤も有利[illegible]談話あり午後十時散會す

[illegible]の答[illegible]を大に安井京城支店長より[illegible]の目下の情狀に[illegible]み一般[illegible]一ヶ月の豫定にて京都に旅行す[illegible]

◎朝鮮燒酎役員改選（平壤）　朝鮮燒酎株式會社にては今回元[illegible]選したり

## 署長著任期（新義州）

新任新義州警察署長警視鈴木[illegible]は十七、十八、十九日の三日間に亘り平壤各官民有志を招待し[illegible]就任の挨拶を兼ね新年宴會を催す由なり

# 朝鮮の石炭問題（三）

川崎繁太郎

如上將來の事情を推察し又は過去の統計より打算して得たる大正十二年石炭需用高は人に依りて異にすと雖も百七十萬噸乃至二百四十萬噸の間にあるを見るべし卽ち其平均二百萬噸を採るも不可なかるべし。然れども勞働問題の喧しき近代に於て近く石炭に代ふるに水力電氣の勃興を見るに至るべきを以て前記五箇年後の二百萬噸は甚だしき差異なからんも五箇年以上の將來は同率を以て之れを計算し能はざるものなり

## 石炭の自給高

前節に記述せるが如く大正七年に於ける朝鮮石炭消費高約九十五萬噸中朝鮮炭は僅に十九萬噸卽ち二割に過ぎずして他は全部輸移入炭なり而して來る五箇年後には需用額は現時の二倍に達せんとす朝鮮の石炭問題は茲に於て將來朝鮮に於ける需用炭の大部分が將來も亦之を輸移入に仰がざるべきや如何の具體的問題となる果して然らんには炭界の變動に強伴せられ朝鮮に於ける家庭は勿論幼稚なる工業の蒙る影響甚大にして炭價の昂騰に因る苦痛堪へ難きものあるべし若し過去の狀態のみを以て將來を推測するときは大正十二年には消費額**二百餘萬**噸に比し甚産額僅に六十萬噸に過ぎずして朝鮮は永久に其需用炭を鮮外に仰がざるを得ざるべく又石炭輸移入の狀態今日の如くんば朝鮮工業の發展に憂慮に堪へざるものあり、果して然るや否やこれが徹底的解決には少くとも左の基礎的諸問題を先決せずんばあらず

一、輸移入炭の將來
二、鮮內埋藏炭量
三、鮮內產石炭の性質と其用途
四、石炭使用法の改進
五、石炭代用物の有無

以下逐次之れ等諸問題の解決を試みんとす

## 輸移入炭の將來

朝鮮に於ける從來又は現今の輸移入炭は開平、撫順、本溪湖及び九州炭なるが尚大正八年より濱灘炭の移入を見んとす之等の石炭產地は東洋に於て有名なる炭田にして其埋藏炭量亦豐富なるものなり而して朝鮮は之等の大產炭地の中間に介在するを以て今後も暫く石炭需給關係の變動によりて時には鮮內石炭礦業家が打擊を受け時には石炭需用家が苦痛を蒙らざるべし之れ鮮に於ける石炭問題を議するもの、之等**輸移入炭**の產地に就き其眞相の研究を忽諸に附すべからざる所以なり

▲第五表　石炭輸移入表

| 炭種 | 大正七年 | 大正六年 | 大正五年 |
|---|---|---|---|
| 北支那炭 | 八四、七三二噸 | 三八七、七三一 | 二七六、五七一 |
| 南滿洲炭 | 三八六、一八九 | | |
| 佛領印度炭 | 五 | 一八 | 四一四 |
| 日本炭 | 二七七、六三四 | 二三九、八八一 | 一二五、二二六 |
| 北支那骸炭 | 二四〇 | 二、七九七 | 二、三五二 |
| 南滿洲骸炭 | 三、六七五 | | |
| 內地骸炭 | 三、三三六 | 六、七五七 | 七、五五四 |
| 計 | 七五〇、八四〇 | 六一七、六三〇 | 四〇二、二七一 |

◎東洋に於る石炭の需用　今東洋に於ける石炭需用の趨勢を見るに大正八年以後には七年に比し外國汽船の東洋に廻航するもの多かるべきを以て其の燃料炭の需用從つて增加すべく例へば戰事工業の減退に依る石炭需用の減少ありとするも相殺するなるべし又撫順の出炭增加の遲々たるは免るべからざるに滿洲地方並に鞍山店製鐵所の需用劇增し加之**西伯利亞**には石炭需用高の供給より多きこと本年に於て六十萬噸乃至六十五萬噸なりと稱せらる爲に今後は益々石炭の供給難を加へ從つて炭價も上るとも下らざるべし斯くの如く炭礦業の發展に著しき變化なき限り東洋の石炭供給難は將來益々甚だしかるべきは推するに難からず、今範圍を縮め單に朝鮮に關係深き九州、南滿、北支及濱灘の炭況に就き調査するところあらんとす。九州に於ける埋藏炭量に比し豐富ならざると支那に於ける埋藏炭の其の採炭量に比し極めて莫大なるは既に屢々斯學專門家の喧傳するところにして茲には說明するの煩を避く只將來出炭量の如何と需給如何を研め以て朝鮮に對する給炭の難易を推知せば足る。

## 鮮滿片々

### 書記長決定近し

大邱商業會議所書記長增田虎太郞氏が辭職辭任したる後は尙未だ適任者を得ず正副會頭は素より役員連中に於て頻りに後任者を物色中の處最近某方面より事務的才腕を有する某氏を物色し近く其就任交涉をなすと云へば同書記長も近く其決定を見るに至るべく今後は總ての問題は主として正副會頭及び役員連其衝に當り書記長は其指圖によつて活動するの方針なりと云へば專ら書記長は事務的才腕を有する方宜しかるべしと云ふ（大邱）

### 松汀里電話架設

全南松汀里市民は豫て市內電話架設を要望し再三當局に向つて請願する所ありしも經費の關係にて未だ實現の運びに至らざるが當局は地方民要望の一端を容れて明年度より市外電話受發用として十五戶を限り電話機を取り附くる事となりたりと（松汀里）

### 青年會夜行軍

全南光州郡大村面小學校長は同地の內地人青年會員を引卒し去十五日夜行軍を行ひ大村出發南平を通過し同夜十時光州著の上神社に參拜し郡廳にて小憩夫より十一時に川立松汀里經由翌午前四時歸村したるが一行の元氣旺溢し効果尠からざりし（光州）

### 倉庫增築請願

安東に於ける特產物は逐年好調に向ひ輸送益々激增を見るに至り近年當安東驛の取扱ひに係る同寄託運輸貨物の如きは一箇年約十數萬噸に上りつゝあるが目下の同驛構內倉庫の設備不完全にして前記特產物專用倉庫としては四百五十坪の一棟のみにて其收容量は約二百車內外に過ぎざる爲め多量の貨物は收容する能はず延いては盜難の虞ありて貨物主の損害莫大なるものあるが此程當地に於ける前記特產物取扱を主とする貿易商等は寄々協議の結果前記の弊害の多きに鑑み滿鐵本社に對し安東驛構內に一千坪に相當する倉庫增築の件に就き歎願書を提出したり（安東）

### 滿鐵社宅建築

滿鐵社宅の九年度以降建築豫定は總數四千戶內譯大連二千七八百內至三千戶奉天五百戶長春三百戶遼陽二百五十戶安東百五十戶等多數なるものにて其他は五六十戶平均なれ共市街地以外にも沿線各地に散在せしむる必要あれば或は四千戶以上に上るやも測られず右に關する費用は二千七八百萬圓內外の見込なれ共狂調にある經濟界は物價不定なれば確算するを得ずと（大連）

### 客月吉林金融

鮮銀支店調查

降雪少く氣溫暖なりし爲地方との交通自由ならず一方下九臺方面に搬出する、露特產物出廻の如きは例年に比し甚だ少く本月中旬迄は全く皆無の姿なりしが下旬に入り稍交通自由となり多少出廻を增加したるも例年に比すれば著しく減退を示せり

當地の主產物たる木材も氷上運送困難なる爲め山元搬出不能となり木材商の如きは頗る憂慮の模樣なり事情右の如くなる爲め木材は日に昂騰を示しつゝあるも吉長線貨車不足の爲め輸送停滯の如くならず資金の運轉不圓滑となり一方支那側金融業者は依然貸出を停止せる爲め資金は愈硬塞し輸入方面に於ても銀高の爲め買行一時に緊化を呈したるも金繰意の如くならず其の取引高の如きも例年に比すれば甚大ならず別して金融界引き締の爲め資金回收鈍く中旬以來は綿絲布下落の爲め一層輸入市中は不振に陷り年末に至りては金の回收甚だ困難なりしも幸ひに無事經過するに至れり事情右の如くなりしも舊年末迄には未だ餘日もあり金融の逼迫は幸ひにして不祥事を見ることなく年末決濟資金としての需要も可なり少からざりしも平穩裡に越年するに至れり

一方支那側財政狀態は新省長に期待する處多かりしも着任以來日淺く未だ財政策に就き大方針の確定したる模樣なく軍政費の支出は依然として官帖を濫發して一時を糊塗するに過ぎず從つて財政の安危は頗る憂慮せらるゝ遂なり三省銀行の設立も具體化しつゝあるは事實なるも三省金融の統一財政上の救濟に就き如何なる頭緒の存するやの不明にして大なる期待を囑し難く或は之が爲官銀號發行紙幣の前途に付多少危惧の念なき能はずと

### 滿鮮貨物值上

鐵道院にて滿鮮行鐵道貨物は陸路貿易獎勵趣旨のため各級品を通じ低廉なる特定運賃を制定實施し來れるも其後滿鐵道貨物の激增甚だしきと鐵道貨物の均衡より今回重要品八種に限り運賃を特定し（從來に比し三割乃至五割値上）一月十五日より實施する事となりたり卽ち大阪より南大門に輸送する綿絲百斤は從來七十錢なりしも運賃改正の爲め一圓三錢を要する事となりたり特定品目左の如し

綿絲、洋紙、鐵釜、陶磁器、砂糖
綿布、和酒、食料品

### 陸地棉激減

販賣所引上ぐ

陸地棉出廻り僅少なりし爲各販賣所は夫れ〳〵引上げたるが本年買收斤量僅に六萬斤にも達せざる狀況なりしが收穫棉は多く自家用に消費せし結果也（晉州）

## 別府より

釋尾旭邦

◎加藤老兄足下小生去三日京城出發東上の途次一服休めんと別府に一寸立寄候處感冒に襲はれ臥らずし別府に十餘日滯留致し候折角温泉宿に在りながら温浴の快味を飽喫する能はず病床に呻吟致候は遺憾の至りに候幸に惡性にあらざりし以て生命には心配無りしも一時は惡性感冒に變化せずやと心配致候幸に全快致候を以て十七日ご出可致候

◎當地にて殖銀の三島君に面會致候同氏も感冒は少しも衰へざるも尙は相當の靜養を要する事と存ぜられ候當地へ靜養中なりし滿鐵の久保局長には小生病臥の爲め終に面會の機會無りしは遺憾に存候當地にて大分日々新聞主幹早川一夫君の來訪を受け久しぶりに久濶を叙し同君貴社在社中の當時を語り與田君の噂さ等も出で候當地にて游浴中の飯塚（商科）くわや朝倉辯護士等にも邂逅致候其他京城人にして當地に游浴中の人相當の數に達し居る模樣に候

◎當地は同じ此寒中に於て氷と云ふものは殆ど見ず温暖なること恰も京城地方の三四月の頃のやうに思はれ京城より來りし者には全く別世界に入りし趣き有之候嚴に冬季中の樂天地に候斯の如き樂天地に在りて滿鮮の氷雪中に苦戰惡鬪しつゝある者に想到せば王惡多き內地に在る者は滿鮮の開拓に從事する者に對しては滿腔の感謝を表して可なりと存候

◎當地も物價は非常の暴騰にて宿屋の如きも宿料何れも倍加致し諸物京城よりは二割高き方に候而し京城は善き方にて一月十日頃迄は一等旅館は凡て滿員にて來客拒絕の勢に候十日過より漸次浴客減少致候模樣にて吾々の止宿せる宿も少しく靜かに相成候

◎別府に迎るゝに臨み一寸御見舞に致し別府の近狀を語り申候匆々敬具

## 東蒙地理談（六）

奉天滿鐵公所　鎌田彌助

**草原に** 生れて草原に死する彼等程幸福と謂へば亦此程幸福なるものはなかるべけれど其草原は年々歲々赤潮漢移住民によりて侵蝕されつゝあるを奈何。現有の地圖上に描かれたる道路は概して測量者或は旅行者の經路地域に限られて居る。北蒙は從來の旅行者の多くが主に王府の歷訪にありたるが爲である。爾餘地方に至りては未だ詳細を缺くもの甚だ多く、恰も蒙山の半面を覗ふの觀なきを得ないのである。平原地帶の道路は村落より村落、村落より**王府市**街と自由無礙に通じ、處々沙丘其他濕地を有すれども平坦なることは勿論一般に直線的にして蒙漢人雜居地帶を除く外は車馬の往來頻繁ならざる爲め概して良好なり。又山間地帶道路は砂礫を含むを以て地盤堅固にして平原地帶に比し一層良好なるものあり。道路の有無を質問するが如きは愚の骨頂にして、人樣めば必ず徑を成し水流るれば必ず溝を通ず、況んや舊時大々的遠征を試みたる蒙古種族は今も尙ほ外出他行を好み亦之を習慣とするに於てをや

田家早梅　坂田九峰
茅檐梅破萼。新帶瑞暾紅。龍臥市朝外。玉溫氷雪中。依然臨老圃。第一引春風。閑口笑應共。百年田舍翁。

猿
老猿百歲有仙姿。流竄充塡不覺飢。尙擎千歲發長嘯。莫隨朝暮送生涯。

田家早梅　岡西鯉山
老圃偏詣客。梅花傍短墻。幾看過殘臘。早已送清香。屋角春煙濟。樹頭紅旆颺。傳否疎影下。挈埋醉歌長。

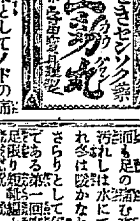
同　入澤昕江
一枝先發淨無塵。魚郭人家獨占春。何幸寒香入宸藻。風纔雪庸見精神。

## 懸賞川柳

卿花坊先生選

腕力

腕力で鬼は歸らぬ大晦日　黃金町　夢路坊
水滸傳理窟も要も無いと云ひ　水原　松鶴坊
腕角力負けるものかの方が負け　永登浦　鶯國子
腕力が有るので金が儲からず
ヨイトマケ女ながらも糞力
腕まくり夏なればこそビール瓶　靑葉町　土呂帽
腕力を娘に見せて惚れられる

# たんせきゼンソクに

## 稀れな良藥あり

痰咳喘息は難症中の難症として之に對する適當の藥物は殆んど無い位である。本舖製藥部は多年の經驗に依て一種の驚く可き奇藥を發見し之に加ふるに幾多の植物性有効成分を配伍したる獨特の卓効藥立効丸を創製して普ねく之を天下の同病者に頒たんとす。たんせきゼンソクに苦しむ人、他藥を服んでも効かぬ人は、此際是非二三粒を用ひて非凡な奏効を實驗されよ

たんせきゼンソク藥　立効丸　東京　守田治兵衛

立効丸は甜藥としてノドの痛みに直接の作用をなし、更に之を嚥下すれば內部に於て絕大なる奏効がある。副作用の危險絕對に無し。

❶痰咳にて咽喉がぜらぜらする人❷喘息にてゼイゼイ息切れする人❸咽喉氣管支の故障❹肺病のたんせき❺風邪のたんせき❻小兒の百日ぜき❼聲枯れ其他

定價　廿錢、卅錢、五十錢、一圓

▼各藥店に有り▼直接本舖へ御注文は振替又は代金引換へ御申込みの事。代金着次第急送す（郵送料不要）

寶丹本舖　東京上野池之端仲町二十七　守田治兵衛藥房　振替東京一九八五番

# 月やく

# 神功丸

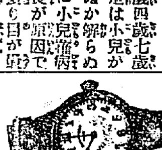
小兒の青便は其日に治る

小兒の疳は一歲三歲四歲七歲と殆ど連續的であるが是は小兒が非常に危險で何時死ぬか解らぬ事を現はす物である實に小兒病の十中九迄は消化不良が原因で殊に是からの陽氣の變り目が最も危險故心ある母親は排便に注意し青便粘膜膜の便又は便がなくなつたり遠くなつたり又は乳を吐きし時は直に靈藥神功丸で其日に治せねばならぬ神功丸は一名御瓢簞藥と稱せられ江戸時代より數百年來將軍家は勿論全國諸大名の御殿に愛用を辱なうした有名藥で高貴藥のみを配合して製造せる我國第一の小兒專門藥であるから子を持つ親は試みて其功を知られよ。

△定價廿錢、卅錢、五十錢、壹圓　△送料二錢

東京京橋[illegible]町　[illegible]藥屋藥房　振替東京二八三八四

# ◎繪探し募集



最新流行八形腕卷時計

問題　此時計は何時を指して居ますか？

賞　正解當選者壹人金側腕卷時計一個限　五百個提供

解答及宛名は東京市麻布區飯倉町七丁目　光榮堂

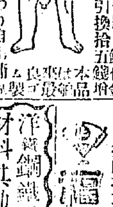
〆切　一月卅日限り

本品は始めて新案になれる流行八形ガンギキング御腕卷時計なり一見金側同樣の美術裝飾品にして實用品の優美なる時計を御紹介致します、今回賞物廣告の爲め二錢切手十枚封入御申込の方に限り現品をたちに贈送す

# ぢ

痔で困る方切手三錢送れば永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で教ゆ　名古屋市南小川町五〇　救生館

# ね小便袋



男女別指定を乞ふ　乳兒用　小兒用　大人用　本品は最良製で

永久使用出來すわり自由に衣類を汚す不潔不衛生なる小兒オシメ病人便器

東京市神田區[illegible]町二番　丸喜商店

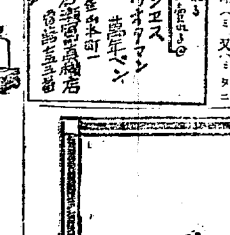
# 一番安く經濟な 總ゴム靴

◎日本で始めて出來た
◎皮靴の三倍以上保つ
◎價格は皮の三分の一

東京市神田區表猿樂町二五　製造元　大丸組製靴部

# ヨクキク 芳香ひぜん水

大阪市外南海天下茶屋驛前北　本舖　田知本和三郎　製　各藥店に販賣す　振替大阪二八番



賣れる賣れる飛ぶように賣れる
◎サンエス
ウオタアマン
萬年ペン
釜山本町一　岩崎高麗堂商店

靑竹直輸入販賣
豐後石炭一手販賣
海產物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋
釜山驛前　(リ)三谷商店

精選品質本位
石鹼界之霸王　トーマス
釜山草梁　株式合資

洋鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
辨天町

[illegible]商會

酒精、燒酎
西貢米　碎米　大豆
砂糖　麥粉　食料品
釜山埋立新町

洋酒・罐詰
糖粉・官煙
釜山　あづまや商店　電話三五九番　振替京城三九番

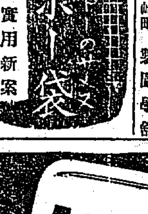
島田糸店　專門　電話五七八

# 釜山商店案內

糖粉、乾物
食料品、煙草
罐詰、雜貨
釜山　合名會社　山西

# 製圖 通信教授

大阪北區川崎町　製圖學館



實用新案

定價　大壹圓五十錢　中九十錢　小八十錢

京城永樂町二丁目電話一五八四　東京屋商店

特約販賣所　京城日報代理部

かぜ　つね　ハカリ印

# 惡性感冒には

どなたも一番奇効ある

# ハカリ印のヘブリン丸

にてすぐ御快癒遊ばせ！

ハカリにかけた樣
責任分量で立派にきく

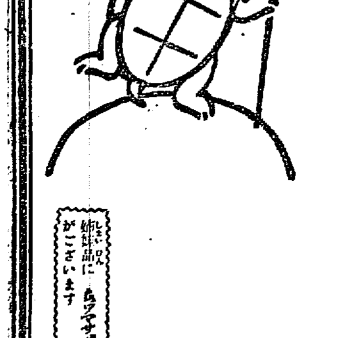
徳用定價　五拾錢・壹圓

(13)

# 改造の第一春!!

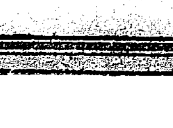
ニセモノは盡く一掃されました
品質本位で御滿足を與へる

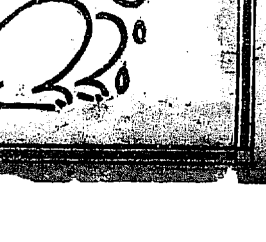
包裝んだ眞正の



# 亀の子たわし

姉妹品に亀ワシがございます





東京　西尾商店

# 東京大相撲春場所（三日目）

東京大相撲春場所三日目（十八日）の主なる勝負如左（東京特電）

## 三日目勝負

猶錦　立投げ　東川
朝見藤　押倒し　八霊高
鞍ヶ嶽　寄切り　錦洋
鬼鹿毛　頂り　際耶風
右常陸　押倒し　光光
佐賀浦　叩き込み　太刀錦
能代瀾　掬ひ投げ　綾山
岡の山　寄り倒し　八甲高
岩木山　引落し　大ノ山
阿久津　休み　若葉雲
釋迦嶽　浴せ倒し　東鋒
大鳴門　蹴返し　逆山
矢筈山　寄倒し　御西湊
綾川　預り　若田
宮城山　捻め倒し　小牛宮
清瀬川　切り返し　宇都浦
源氏山　叩き込み　琴ヶ浦
兩國　渡し込み　三杉磯
對馬洋　上手投げ　阿蘇嶽
鳳　打遣り　大門岩
紅葉川　押出し　大錦

中入後

射水川　掬ひ投げ　達ノ矢
土州山　捻り　友ノ浦
福柳　上手投げ　黒瀬川
小松山　吊出し　九州山
大潮　吊出し　駒泉
常ノ花　寄り倒し　大戸平
千葉ヶ崎　寄り切り　大ノ里
栃木山　押切り　白岩

▲小松山に九州山は左四ツ小松一氣に寄り切つての勝は大喝采▲駒泉に大潮は突合ひ四ツ吊合ひ吊出して大潮の勝▲常の花に大戸平は左四ツ常の花寄り大戸掬くひ投げを見せ寄り倒して常の勝▲千葉ヶ崎に大の里は千葉二本差し寄り切つて勝▲栃木山に白岩は右筈押し切つて栃木の勝

▲高の山に八甲山は高右差し一氣に寄り倒して高の勝▲岩木山に大の高は大の双筈にて押し岩木兩手に敵の顏を押さへ落して岩木の勝▲阿久津川に光葉山は休場▲釋迦ヶ嶽に東雲は右四ツ東雲吊らんこし釋迦に逆引落しを見せ浴びせ倒して勝▲大鳴門に逆鉾は逆引落しを見せ突き合ひ蹴返して鳴門の勝▲御西山に矢筈山は左四ツ矢筈寄倒して勝▲綾川に若湊は右四ツ若二本差となり綾門に搦め若寄り綾打遣つて物言ひつき結局綾の勝▲宮城山に小牛田山は宮城右を搦めて押し出して勝▲清瀬川に宇都宮は清瀬右差し左に攻め宇都小手投げを打ち清瀬足癖に切り返して勝▲源氏山に琴ヶ浦は突き合ひ引き込んで源氏の勝

▲三杉磯に兩國

は兩左をトッタリに行き三杉辛うじて殘し兩直ぐ三杉の左脚を外掛に泄し込んでの勝は大喝采▲對馬洋に阿蘇ヶ嶽は對馬左を呼び込み小手投げを打ちしも阿蘇殘して寄り對馬左上手捻を引き投げを打つて對馬の勝

▲鳳に大門岩

は鳳左差となり一氣に寄り大門小手を振り鳳一寸危かりしもよく殘して追ひ込み大門廻り込んで双差となり鳳又も危かりしが打つ遣つての勝は大相撲なりき

▲紅葉川に大錦

は紅葉鋭く突かけて錦の胸を突き土俵際にて左足を取押し出しての勝は滿場總立の大喝采▲鷲の矢に射水川は突合撃叩き込み射水泳ぎつつ飛込み左差となり掬ひ投にて射水の勝▲友の浦に土州山は突き合友左差し寄り土州山は危ごころにて捻り落して土州の勝▲福柳に黒瀬川は黒瀬二本差し寄り福廻り込んで右四ツ二度上手投げを打ち黒瀬下手投げを打返し福遂に上手投げ打つて福の勝

三日目の殊勲者　向つて左小松山・右紅葉川

## 四日目取組

（能代潟　若葉山　東雲）
（八甲山　達の矢　太刀光）
（十州山　小松山　射水川）
（御西山　釋迦嶽　綾川）
若湊（黒瀬川　宇都宮　阿蘇嶽）
福柳（小松山　釋迦嶽　岩木山）
常の花（白岩　三杉磯）
千葉崎（宮城山　岩木山）
源氏山

中入後

大潮（清瀬川　栃木山）
大錦（大の高　逆鉾）
（大鳴門　友の浦）（小牛田　駒泉）
紅葉川（矢筈山　九州山）（琴ヶ浦　大門岩）
兩國（大戸平　對馬洋）（鳳　大の里）

# 昨年流行の虎疫慘害
## 死亡者一萬を算へらる

去歳八月九日京城に初發患者を出してより約五箇月、全鮮に亘りて猛威を逞しふせし虎疫も官民協力必死の防疫と嚴寒の到來とにより漸く終熄を告ぐるに至り新春に入りては一人の新患者を出すなきに至れるが其間防疫費を費す百四十餘萬圓、初發以來の累計一萬七千百七人中全治者は五千九百九十人に止まり死亡者は實に一萬一千百十七人の多數を算するの慘害を見せるが各道に於ける統計左の如し

| 道別 | 發生 | 全治 | 死亡 |
|---|---|---|---|
| 京畿 | 二四〇 | 七一 | 一六九 |
| 忠北 | 一 | 〇 | 一 |
| 忠南 | 九四三 | 三二三 | 六二〇 |
| 全北 | 一三五九 | 四七〇 | 八八九 |
| 全南 | 六六四 | 二九〇 | 三七四 |
| 慶北 | 九七 | 三二 | 四五 |
| 慶南 | 六一三 | 二六一 | 三五二 |
| 黃海 | 四〇〇七 | 一〇〇九 | 三〇九八 |
| 平南 | 三七六六 | 一三六六 | 二四〇〇 |
| 平北 | 三四七一 | 一二二八 | 二二四三 |
| 江原 | 六四 | 二六 | 三八 |
| 咸南 | 九〇三 | 三一七 | 五八六 |
| 咸北 | 四九九 | 一九七 | 三〇二 |

# 流感と保險
## 影響少なし

客年末より本年に亘り猖獗を極めつゝある流行性感冒の生命保險界に及ぼせる影響に就ては各社共に必然深甚なる打撃を受けたらんと豫期されたるが事實は之に反し目下の所差したる影響なき模樣にて此程各被害程度に就き在城各生命保險會社の會合をなしたるが各社共割合に打撃の少きは齊しく不思議とする所にして其原因としては一昨年冬より昨年春期に至る最初の流行感冒は朝鮮各道に亘り猖獗を極めたるも今次の流感は未ごして京城其他二三地方に於てこそ傳染の猛威を猶ひたるも鮮内全體としては甚だしからざりし爲ならんと云ふ

# 又送還鮮人が來る
## 但し確かではない

國土外に漂浪せる在外鮮人は尠くない過般も北滿に漂浪の旅を續けつゝある鮮人が英國軍隊の爲に救はれて送還せられたがまだ第二第三回と陸續送還されるさうである、右に就いて京畿道の千葉三部長は『まだ來るか如何かは判らない、然し今度送還されて來た鮮人達が自分と同樣なものが澤山居ると云つてゐたし青島から來た送還係員もあと二回三回と殘みかけて來るだらうと信じてゐるやうだが決して確定したものではないらしい、何しろ國外に漂浪しつゝある鮮人が國土に歸つて皇化に浴するのは内鮮融和の點から云つても喜ばしい事である』

# 會合らしい會合
# 川上氏の茶話會
## 其席上に忌憚なき意見の交換をなし眞に融和の魁をなす

日本融和會理事川上昌保氏は十六日午後四時朝鮮ホテルに警務關係者基督教有力者新聞記者其他各方面の有力者約百名を招待し茶話會を開催したが此の日の會合は

### 一風變つた

意義ある會合であつた。先づ川上氏立ちて日本融和會の性質沿革、文化政治の要諦並に今回渡鮮の目的朝鮮警官に對する同情及び要望内鮮兩民族の融和等に就き約四十分間に渡り熱心に縷說して席に復するや辯護士松本正寛氏鮮譯を述べ、維民會の高義駿氏は謝辭を表して後

### 融和の語は可なるも

人種階級言語國境を超逸して更に一層徹底的なるの要ありと叫び、丸山事務官は『警察の眞の目的は警察なからしむるにあり』と喝破し朗高な言辭で警察官の使命より現下の朝鮮警務機關の狀態及び文化政治と警務機關の運用を說き當局者として其意の那邊にあるかを披瀝し

### 熱辯を振ふ　事三十分

靑年會幼年部幹事李一氏は『内鮮同化は内地人の或者の如く口舌に語るのみでなく行に實現せよ』と鮮人の欲する處を開陳し最後に丹羽淸次郎氏包括的の挨拶あり茶菓を喫しつゝ内鮮一同打解けて忌憚ない意見の交換をしたのは眞に

### 融和の魁と　見られた

渡邊高等法院長千葉三部長尹致昊金貞殖氏等は川上氏を圍んで熱心に傾聽し向側の卓には白上高等警察、卜部保安、藤原事務官其他各警察署長等列席、内鮮人相半ばした卓上には室咲の躑躅が枝もたはゝに咲亂れて居た

# 京城短歌會
京城日報社内

各一首宛
▲會期　二月八日正午
▲會場　追つて發表
▲會費　五十錢
▲乘題　『空』『春』

來る二月八日第二日曜を期し京城短歌會を開く、同好の士の參會を歡迎す、尚出席不可能の方は左記乘題と共に住所姓名明記の上御通知ありたし（原稿印刷の都合上寄稿は迅速を尊ぶ）一般に投稿は自由と乘題は互選の上發表す

# 龍山に是非公設市場を
## 市民一般の希望

京城には既に公設市場を二ヶ所も設置されたるに拘らず龍山には未だ設置の計畫を聞かず既に京城府の出張所もあり人口四萬を抱擁する龍山に公設市場の一ヶ所位設置されても良さそうなものに兎角京城府は龍山を閑却する嫌ひ無きにしもあらず聞く所に依れば京城には猶數ヶ所設置さるべく既に豫算も計上されあり此の際なれば其の際是非龍山にも設置されたきものなり龍山は龍山の中心點三角地より稍遠からぬ京町筋通り最も適當なるべく又鮮人の大部分は青葉及び麻浦に居住し南北遠く隔たり居れど青葉附近に設置さるゝ方一般鮮人の便宜なるべく此の際市民は擧つて當局に急速の設置方を請願すべしと有力なる人々は語れり

# 物價騰貴の正月
永生

物價騰貴の折から餅搗を控へ目にしたので正月の半も經つか經たぬうちもう缺乏を告げて居る或る日の事主人が外出先から歸つて來るといきなり『おい久しぶりに凸山君が來たからお雜煮でもして呉れないか』と云ふと妻君の痛ましくも媛へた聲が悲しさうに『チヨツ貴郎はまだお餅があると思ッてゐらつしやるの、まあー、貴郎の讒に否氣な人つたらないわよ、お餅はね、あの戸棚の上とお床の上の飾り餅だけですよ』

# 緩衝機（投書歡迎）
## 教員優遇に就て　×生

此頃教員優遇の聲が盛んに唱へられ其待遇も次第に改善されてゆくのは喜ぶべき事である、然し乍ら此同情ある輿論に對して近來彼等がやゝ增長の傾向あるは甚だ遺憾な事であります、近く昨年末京城で團體的に企てられた某事件の如き其顯著なる一例である、勿論彼等の待遇の惡いのは否定する事は出來ませんがこれとても現今の樣に社會組織が變頓して來て各種の人材が貨の如くにある時代には致し方ない現象であつて獨り彼等のみならず各種の學問が等しく經驗する不平なのである、これを總括的に就て見るに中學を卒業して三年乃至五年の堂々たる専門學校を出た者すら最初の俸給は四十五圓位の處にしか採用しないのである、然るに中學卒業後僅々一年位の特別教育を受けたと云ふに過ぎぬ教員が度胸でてんから月に五六十圓にも成れば大きな顏して不平を云へた義理でもあるまいと思ふ、それに單に勞力の結果なる報酬の多少のみを以て直に待遇の善惡を判斷するのは甚だ危險である、彼等の如く暑中休暇や冬期休業等可休業なりそれ以外りが流行するとおごかして二ヶ月も休むのみならず日々の勤務にしても一

# 寒空に響く竹刀の音
## 龍山道場開き

龍山武德館にては去る十二日午後六時より龍山警察署内道場に於て寒稽古を實施しつゝあるが十八日午後一時より道場開きの式を擧行したり會するもの少年組七十名青年組四十名等にて先づ師範中村藤吉氏指導の下に少年組稽古を行ひ次に少年組の三本勝負切拔き勝負に青年組の三本勝負等順次仕合の進捗する程に竹刀の音寒空に響きて勇ましく且つ溌剌たる元氣は見る人の手に汗を握らするものありたり終つて茶話會を開き中村師範の挨拶神崎署長の祝辭等あり甘酒に煎餅を喰ひつゝ勇壯なる物語りに時を移し散會したるが來賓には野中憲兵分隊長を始め有志多數ありたり

# 來れ、健兒諸君!!
# 全鮮スケート競技大會

期日　一月廿五日
場所　漢江人道橋附近
資格　隨意（一人二種以内）
申込　住所氏名年齡職業を明記し一月廿二日迄に本社運動係宛に申込まるべし

競技種類
滑走五周、十周、二十周
スプーン、提灯、旗取
變裝、越障、背進
蜜柑拾ひ、二人一脚、スリーカーブ、8字形

主催　京城日報社

# 一萬圓拐帶犯人
## 片割逮捕さる　活動寫眞其儘

去る五日午後八時頃釜山第一棧橋附近に碇泊中の下關日本水産株式會社所屬船神盛丸（百十噸）甲板上より夕暗に乘じ凍が如き海中に身を投じ物の見事に拔手を切り逃亡せる犯人濟州島生れ金南龍木浦生れの金雲京兩人の行方に關しては既報の如く釜山署にては各所に非常線を張り極力之が搜索に努め一同

### 寢食を忘れ

苦心せる効果現はれ該犯人の片割なる金南龍は釜山署司法主任和田警部補及び郷刑事の爲め十一日深更慶尚南道南海郡知足港に於て逮捕され折柄三千浦巡邏中の警備船千代丸にて釜山に護送せられ目下橋本署長自ら

### 秘密裡に

取調べを爲しつゝあり犯人逃走の經路に就ては詳細に知るを得ざるも五日夜彼等兩名は檣底に現金及び衣服を匿し置き之れを擁して水上署裏漁港内に泳ぎつき這ひ上がれるも南龍は寒冷に堪へかね附近湯屋にて入浴し一方雲京は草梁方面某鮮商より

### 衣服を買

ひ求め互に網の目の如き非常線を潜り拔け密陽地方法院上山驛に落ち合ひ此處にて盜み來りし金員を五千圓宛に山分し山路を辿りて下端に出で一泊し翌朝統營行きの便船あるを聞き込み之れ幸ひと乘船し船中大いに

### 兩班振り

を發揮し統營の手前三里餘の村落東漁業に上陸し兩人談合の上此處にて一と先づ袂を分ち陸路統營にて落ち合ふやう約束し南龍は直ちに大邱に至り滞在の上雲京の來るを待ち受けたるも姿を見せざるより意を決して南海島に渡り同島にて一千五百圓を投じ漁船一隻に鮮魚を買求め

### 圖々しく

もこれより全羅南北道を股にかけ一儲けせんと罷り居たるを探知し此の方面に張り込み居たる和田警部補及び郷巡査の手に憐なく捕縛されたるものなりと身邊隈なく搜索の結果鯨綿の中其他に

### 約四千圓

を隱匿所持し居たりと雲京は頗る之に特長を有する奴にて大方の見當つきをるもの、多く此處四五日を出ず逮捕の快報に接するならん（釜山）

# 己の不仕鱈が原因
## 醉つ拂つて人妻に戯る

一 全北の巡査殺し

全北南原郡警察署勤務鮮人巡査權日龍が去月何者かのために慘殺されたる事は既報の如くなるが今回同事件に就て探知する處に依れば權巡査は八日犯人を任實郡に押送し同夜は任實邑内に一泊し翌九日出發歸途に就きたるが途中

### 酒幕に

立ち寄り飲食泥醉し千鳥足にて南原より一里十町餘を隔てたる南原郡王峙面高峙里に差掛るや豫て知り合へる同里旅人宿業朴大洪方に至り主人朴が止むるも聞かばこそ醉ひに任せて

### 内房に

闖入し剩へ後より追掛來れる朴大洪の禮髮を捕へ種々惡口を吐き果ては警察署に引致すべしと表に引摺り出し暴行を加へんとしたるより同家に在りたる朴大洪の弟朴大□が見に見兼ね傍らの有合せた

### 根棒を

取り同巡査の背後より不意に打ち掛り同巡査の頭部其他を亂打し朴大洪と助力して遂に死に至らしめ死體は附近の山林に打棄て何喰はぬ顏を爲しゐたるものなる事判明したり朴等は殺人罪として身柄は檢事局に送られたるが權巡査は頭部を打破られ居り（全州）

新年號　面白倶樂部

面白や一家集ひて讀む面白倶樂部の新年號大好評にて忽ち七版

## 紹介

▲中川商店の總ゴム靴　市内本町四丁目中川商店より實用的なる總ゴム靴は防水、保溫に適し價格又手頃なり
▲感冒注射液の發賣　京城本町四丁目藥局宮本吉次氏は今般東京星製藥株式會社と特約し治療用及豫防用の類を取次販賣し各病院學校其他團體の需要に應ずる由詳細は同店に照會せらるべし

# 漢銀新株割當

二十三日の株主總會に附議すべき漢銀新株割當は……株は内鮮人有力者に引受けしむる内約ある由尚は内地有力者より……

十時東京銀行集會所に開催する……に決定せしが附議事項は八年……方の投物等にて寄附四十八萬八……

（價値止め休日内氣配軟調小口買ひ如し……十錢と訴安値を現せしも大阪の……）

發行高　二五一、四五六、九三一
正貨準備　五三二、九三三、一〇五
……　四九八、一〇五三、八三四

# 演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三
十五日より新春第三次特別大興行
悲劇『アッスンタ・スピーナー』
喜劇『ゼザラ現像師』

黄金館　黄金町　電話二六三七
一條大藏卿
義經腰越狀

喜樂館　本町一丁目　電話九七
新映畫提供
モレリ姊妹
火の玉典膳

浪花館　明治町　電話二六〇
一月元旦より大阪合同落語大演藝會

壽館　本町二丁目　電話一〇五〇
御所櫻三段目
新薄雪物語

# 京日案内

▲電話讓る
讓受希望者は左記へ乞御來談
鍾路一ノ五五　ロンドン商會

勤社員招聘
給内外　希望者は午前中履歷書持參あれ
京城府黄金町三丁目二九一　太陽生命保險會社京城支部

記帳係採用　年二十歲前後にして簿記の心得ある者雇入たし履歷書携帶本人來談
京城黄金町二丁目　内外興業會社京城出張所

診査醫招聘
希望者履歷書携帶本人來談
南大門通　日本生命

年金恩給　長期低利日歩
御立替可致候▲祭日不問即金
京城永樂町二　西本願寺表門下角　江州屋本店

古ミシン高價買入
電話又ハガキ御一報次第參上
京城鍾路二ノ二七　電話二三八番　楠商店

內地人　十七歲の強健なる者　名入用　本人來談あれ
旭町一ノ二　樂天堂製藥會社

陸軍指定商
貸又は家屋共賣　用達又は小賣商に適當の場所（姓名在社）

店員採用　內地人數名　御希望の方は履歷書持參午後來談相成度候
京城永樂町二ノ六〇　德田商會

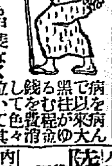
金庫　最新形ペント式引箱　安價至急賣度し
京城太平通り二　電話二〇七〇番　天野金次郎

高給　外勤社員招聘
希望者は履歷書携帶本人來社あれ
京城鍾路一丁目　東洋生命保險會社京城出張所

# 徳島縣人に謹告す
今回德島縣人懇話會ノ總會開催致度候間萬障御繰合セ御出席相成度此段謹告仕候
一、期日　一月二十五日午後三時
一、會場　京城倶樂部（南大門通り藤木銃砲店樓上）
一、會費　金貳圓當日御持參ノ事
一、申込期日　一月二十三日限リ
一、申込所　京城本町一丁目井原金物店（電話八三六番、山淡江通一三八）逸見美代治（電話八三八番）
發起人（次第不同）
藤井寛太郎　井原助太郎　大島正雄　郡傳一　岡下芳一　松島幸介　逸見美代治　牛田清三郎　久次米邦藏　住友三四郎　小賀野清藏　小川完二　篠原館太郎

# 風引には
大學病院擬範方劑

本舖　樂天堂製藥會社
朝鮮諸無盡の特約店に販賣す



せきつい
病以來病むたびに色々手を盡しても治らず苦しみましたが甲斐なく……此の妙藥にて全治致し……
播州明石相生町　横山家

あざ
ほくろ入墨ソバカスなど取れる事請合の藥あり……說明書は切手二錢封入御申込あれ
東京府大森入新井町　博濟院

# 商業登記
株式會社京城取引所……
大正九年一月……
京城地方法院開城支廳

# 新春之吉例　大賣出廣告

大々的景品附

當今諸物價ニ比較シ眞ニ割安德用食料

甘鹽鮭五千尾

百目ニ付キ金貳拾貳錢賣
一尾每ニ番號券一枚ヲ呈ス

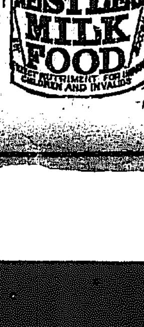
壹月拾五日ヨリ賣出シ
貳月拾五日〆切リ
貳月貳拾四日抽籤
貳月貳拾五日發表

景品左之通リ

| 等 | 本數 | 景品 | 價 |
|---|---|---|---|
| 壹等 | 五本 | 勸業債券 | 拾圓券壹枚宛 |
| 貳等 | 拾本 | 同 | 五圓券壹枚宛 |
| 參等 | 拾五本 | 鰹 | 五百目壹尾宛 |
| 四等 | 貳拾本 | 同 | 四百目壹尾宛 |
| 五等 | 五拾本 | 同 | 三百目壹尾宛 |
| 六等 | 貳百本 | 敷島券貳拾本入 | 壹個宛 |
| 七等 | 貳百本 | サンコ券貳拾本入 | 壹個宛 |

計五百本

京城黄金町三丁目　阿藤新太郎　倉庫　電話　四三一七二番



到る處主要なる藥店及食料品店にて販賣す。英國、瑞西、米國の子ツスル及アングロ、スイス煉乳會社に於てのみ製造す。
▲見本申込者は次回の廣告に掲載可仕候

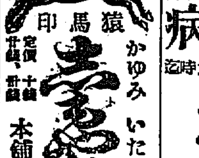
# ネッスルミルクフード

▲ネッスルミルクフードは健康を補ひ體力を增す。
▲衛生的にして風味亦た愛すべし
▲發賣以來五十年所有る試煉を經たるを以て有名なり。
世界を通じて刀圭界の御推奬を蒙れり
小兒　病者　老人者用　強壯滋養品

# 眼科　内科　荻原醫院
京城壽町三丁目九十二番地（壽座隣り）
入院隨意　電話二二六七番
荻原長敏

# 願問
朝倉文夫先生　松村任三理學博士　三好學理學博士　三宅驥一理學博士　白井光太郎理學博士
本社の種苗は純良正確なり
宮内省御用
種苗直輸出入業
東洋園藝株式會社（東京内藤新宿）
春季營業案内呈進
社長　福田守富　專務　三枝次

# 安東ホテル
一月上旬開業
主任　船津房吉
電話三八番
（原籍佐賀縣神埼郡西郷村字橫武）



かゆみ　いたみ　ただれには
猿馬印
定價十錢、廿錢、卅錢
本舖　東京日本橋上槇町　安川晃榮堂

# 內科　胃腸病
診察　夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一二七二、一三九〇番

## 鮮銀株主總會 朝鮮銀

……株につき一株)若しその引受け……三萬……行の株主總會は一月十七日午前……

## 仁川期米引高

十九日の仁川期米は一昨後場の……次第にて暴落あらん……十六日鮮銀にて……株券用紙を……を以て第一回拂込……

長春館樓上の會合（朝鮮古史研究會發會式）

# 新高麗國を滿洲に

## 建設せんと叫べる朝鮮古史研究會

### 白き鷄は飛び、白き犬は走れり……と

### 問題の人末永狼嘯月が壇上の獅子吼

### 長春館樓上の發會式は果して何をか意味せる

「白い鷄、白い犬、白い衣を着た人が現はれると高麗國の天下になる。又奉天水利局の築堤まで水が來た時には高句麗國が出現する。更に奉天の塔が半ば頽れた時には北支那に獨立國が出現する時だ」と滿洲には斯ういふ

**妖言が** 一部に謳はれて居る。而して其地方に在住する朝鮮人は一般に之を信じて疑はないが此妖言は果して何を暗示するか奉天の塔は半ば頽れた水は水利局の築堤を浸して居る白い鷄は飛び白い犬は走つて居る。白衣の鮮人は白い衣の人である、而も二百餘萬の鮮人は滿洲西伯利の曠野に移住して居るではないか諸君は

**此現象** は無意味に經過するか……」と問題の人末永節が卓を叩いて述べ出すや百餘の會衆は一齊に拍手喝采した。之れは十八日午前十一時朝鮮料理長春館樓上で開催された朝鮮古史研究會發會式席上に於ける演說の冒頭であつた。朝鮮古史の研究は其會の趣旨にあるが如く四千年の歷史を有する朝鮮が師祖檀君長白山下に興り

**國號を** 定めてより此疆域は興安嶺以南山海關以東西伯利沿海州を包含し人口二億を算して居た盛時を探ね兄弟墻に鬩く現在から超逸して更にある大理想に向つて歩を進めんとする目的の下に同志を結合した集會である。而して會員は貴族兩班の子弟や醫生等が主なる會員で見渡した會場には

問題の人　末永節(右)と鄭安立(左)

**血氣の** 青年も五六名はあるが大部分は白衣に鮮帽を戴き疎髯を長く垂れた五六十歳の老年者で極めて眞面目な人々であつた。會設立の趣旨は或一部分から滿洲獨立運動計畫の張本人と目されて居る鄭安立君の熱烈な血を吐くやうな辯舌に依つて說明され金正穆氏の贊成演說があり末永節氏の謝演の後役員の選定を終り無事

**平穩に** 會を閉ぢたが此の若氣なく些の虛飾なく相當有識者が一同眞摯に同一目的に向つて結合したは珍らしい會合であつた。會後更に席を更へて打寬いで懇談を戰はして解散したが此會は鮮人以外に內地人をも加へ各所に支部を置き古史の研究に從事する筈である。果して朝鮮古史の研究か

**學術的** に古史研究に沒頭するのが此一派の目的か……馬賊、匪賊？、高麗國とは果して何ぞ？記者は此間の消息に就て頭を更めて聊か語つて見樣と思ふ

# 故李太王殿下御一年祭

## 王殿下御服裝と妃殿下の御拜

故德壽宮李太王殿下御一周年祭は愈々間近に差迫りたる爲め李王職にては何かと當日の準備に忙殺され久しく引籠り中の人々も殆ど洩れなく登廳し用意おさ〳〵怠りなきが

**御祭日の** 二十二日には午前十時までに一切の準備を整へ終り十時三十分より王殿下の御親祭を開始し十一時半には祭儀を終る筈なり而して王殿下當日の御服裝は純朝鮮式の御祭服に紗帽を召さる、筈にて王妃殿下には古例に依り御祭事には御携はりなきも昌德宮の御居室より遙に御哭拜あらせらる可し

**御代拜の** 當日中島太子殿下御代拜は和田一郎氏、王世子殿下御代拜は李王職贊侍金觀鎬氏と決定、內地各宮家其他よりの御供へ物は續々到着し居れりと

# 新たに二機を加ふ

## 羅馬東京間の大飛行

### ダヌンチオ氏は二月十二日頃北京に到着せん

羅馬東京間飛行には新にシア型飛行機二機を參加せしむるに至りたるが這は一時間二百八十基米突を飛翔し羅馬東京間を六日にて飛行す可くダヌンチオ氏はズバア型飛行機に搭乘二月十二日頃北京に到着すべし(東京特電)

# 南極遠征飛行

## 七月一日出發して大氷河大氷山を橫斷せん

英國南極遠征飛行に使用せらる、飛行機はブラックバカルカフ機にして本年七月一日出發の豫定なるが一切の航程不明なるも大氷河及び高さ一萬二千呎の無名の一山脈を橫斷する筈なり(倫敦電報)

# 六大學々生大會

## 森戶教授事件に關し警視廳解散を命ず

十八日午後一時日比谷公園に於て森戶帝大教授起訴事件に關し六大學々生大會を開かんとせしも警視廳は解散を命じたり(東京特電＝號外再錄)

# 新大統領は

## 温厚で評判のよい紳士

### デシャネル氏の當選は全く意外だと

### 領事ガロアー氏は語る

佛蘭西共和國大統領改選の結果下院議長デシャネル氏大統領に新任せられたとの報を齎して佛蘭西領事館に領事ガロアー氏を訪へばガロアー領事は愛想よく記者に語る

**今期の大統領** がクレマンソー氏でなくデシャネル氏であつたと云ふ御社からの電話で不思議に思つて居ますクレマンソー氏が乾度大統領になる事と思つて居ましたがデシャネル氏とは全く意外です未だ當館には何等公電がありませんデシャネル氏は千八百五十六年伯耳義ブラッセルで生れた人父は有名な學者で

**社會主義的な** 所が時の奈翁三世の嫌ふ所となつて流罪に處せられて白耳義に流されてる時に生れたのがポール・デシャネル氏です文法學士で大臣書記官副知事等の官歷の後に一八八五年下院議員に選ばれ一八九六－一八九八年迄は下院副議長一八九九年アカデミー・フランセースの會員となり一八九八年以來の下院議長である新聞の政論記者の出でもあるが

**演說も上手で** 非常に評判が善い既に齢六十であるから若し大戰が無かつたら此人が大統領であつたに違ひない然るにクレマンソー氏の大戰に對する偉勳は全佛國民の崇敬する所であるから氏が大統領候補を辭せぬ限りクレマンソー氏が大統領であらうと思はれたが全く意外です巴里では目下新聞全部が發行されないため一つラ、プレセツス、デバリスがあるのみで詳細は分りません

**デシャネル氏** は西園寺侯と同樣なハイカラな紳士で西園寺侯と同道

# 李王に上書せんとて儒生九名拘禁

## いづれも上書建白の備あり

### 一種の賣名か＝鮮人等も指笑す

十七日午後三時頃昌德宮敦化門前に變裝せる儒生風の鮮人九名が蓆を敷きて跪座し乍ら一基の朝鮮膳を据ゑ其上に上書と記せる一封の建白書樣のものを載せ三拜九拜しつゝあるを昌德宮警察官の發見する處となり直ちに拘禁取調べたるに右は白衣全道儒生代表者宋顯洙等九名の頑迷者流にして故李太王の喪期が一ヶ年を以て滿了するは朝鮮古來の慣習に悖り其習俗を蔑すものなれば三ヶ年の喪期とせられたしとの意味の上書を李王殿下に奉らんとするものなりと判明し引續き取調べ中なるが彼等は嘗て故李太王葬儀の際も東大門に於て大輿を樹て不穩の行動に出たる程の不穩漢にして今次の上書云々も一種賣名の爲にせるものにして目擊し居たる鮮人等も指笑し居たりと云ふ

# 李王世子の神宮御參拜

## 三月上旬御成婚御報告の爲

李王世子殿下御婚儀は二月廿九日御擧行に決し三月上旬御列にて伊勢山田に成らせられ神宮に御參拜御成婚の報告を執りはせらる、由なるが御旅館は山田市尾上町一五樓なりと(東京電)

# 流感猖獗地へ救護班

## 府內に活躍中の一部を割きて

京城府內の流感は漸次下火に向ひたるも各地に於ては尙猖獗を極むるより警務局衞生課にては市內に活躍中の救護班の一部を割き流行地へ派遣する事となり十九日黃□地へ救護班は平壤・坂……本救護班は大邱へ向け既に出發し釜山元山等へも漸次派遣の豫定なり

# 京城へ接伴委員を

## 伊國飛行來翔に就て喜早中尉派遣

伊國飛行機愈々來翔に付き右接伴委員として陸軍省より飛行隊付喜早騎兵中尉を派遣する事となり同氏は來る廿三日頃飛行機用オイルを攜帶來城すべしと

# 車夫同盟總會の事業

## 會員の爲に機關紙など發行せん

東京市內の車夫發起となりて組織せられ近く此發會式を擧ぐべき日本車夫同盟總會の事業左の如し(東京電報)

一、綱領の貫徹を期する爲め聯絡を欲する事
一、二回大會を開くこと
一、精神の修養並に會員の消息を知らする爲め機關紙を發行すること
一、雇主と車子間の諸問題に關しては協調解決すること
一、出征入營者等の場合には其の家族を慰問すること
一、會員救濟の爲め會員の失業者には就職口を紹介すること
一、各所にて會員の必要品を廉價にて販賣すること
一、其他必要に應じ適宜の事業を行ふこと

# 都下學生の示威運動

## 普通選擧促進の爲

### 急激な言語を發し學生、警官に包圍さる

都下學生聯合團は十八日日比谷公園廣場にて普通選擧促進の大示威運動を爲す可く續々參集せるが警戒中の日比谷署警官は學生が急激なる言語を發せるより直ちに包圍し退鍋某を派出所に同行せしめたるより學生と警官との間に大紛擾を來し

**檢束されたる者** 說諭放還を受けたる者兩三名ありたり(東京特電)

# 大時化

## 關門沿海の難破船頻々

### 衝突等の椿事多し

數日來の颶風にて西海一帶波濤高く海難頻々たるが就中關門地方に於る難破船頗る多く今日迄に判明せるもの實に數十隻に及び近年になき大時化なりき尙ほ航行中なりし帆汽船は遂に豫定の航進路を遮られ關門兩港及び六連島に避難の爲め續々投錨せるより一異觀を呈したるが一時に斯多數の避難船投錨せる爲め隨所に衝突坐礁等の椿事を惹起し目下取調べ中(下關電報)

# 解放された獨逸捕虜

## 四名の入城

### 鄕國へ歸る途中

德島捕虜收容所に收容せられて居つた獨逸捕虜は過般平和克復の爲め解放せらるゝ事となつて去る十六日に解放されたそして砲兵上等兵ストレッテル氏以下三名の獨逸軍人は解放と同時に行李を纏め放れた小鳥の如く憧れた鄕里へ歸るべく三年住み慣れた德島を後にして十八日午後八時南大門驛着にて入城し府內東小門內サンデーネスプト商會に投宿した相であるが暫く旅の勞を慰して身の振方を講ずるのだらうか

# 詐欺恐喝

## 國事に託け

### 憎むべき不逞漢は嚴罰に處斷すべしと

### 鄕津檢事正語る

近來國事を標榜し朝鮮獨立を名として詐欺恐喝等が盛んに行はれるらしい僻陬の地では其迎けた說が流布されたり獨立資金の募集が密々行はれたりするらしいが官憲の追求も嚴實且つ

**迅速に** 行はれ此等の不逞漢は着々として檢擧逮捕せられつゝある京城地方法院の鄕津檢事正は語る『近來檢事局に廻附されて來る保安法違反等の事件は檢事局で嚴重に取調べると保安法違反とか云ふ所謂國事犯的の罪科はなくて單なる詐欺恐喝等の破廉恥的な犯罪ばかりである最近にも警察側から保安法違反の嫌で送つて來た二三件を調査した所が

**國事を** 標榜して私利を營み若しくは酒食の資を得んとしたる憎むべき惡漢のみであつた此等の憎むべき被告に對しては一歩も假借せず峻嚴な處斷を加ふるを辭せぬ決心である』

# 京城府內の天然痘

## 益々蔓延の兆候あり

府內橋北洞十八番地趙興俊(五二)同杏村洞九十九番地李內淳(六二)は十八日天然痘にて順化院へ又竹添町二丁目百五十三番地金應淳(二)は十九日天然痘にて順化院に收容されたり尙本町署管內にても既に數名の發生患者あり府內にては患家附近の住民に對し十九日より種痘を行ふべく府內に於ても天然痘益々蔓延の兆あれば一般に注意すべし

# 圓覺寺管長

## 古川師當選す

鎌倉圓覺寺管長釋宗演師昨年入寂せるに就き十日全國の派內の各寺院に於て管長後董の選擧を行ひたるが十六日午前九時鎌倉山內の本山宗務院に於て臨時宗務總理石井雪寧師臨席の下に開票を行ひたる結果圓覺寺僧堂師家古川堯道師多數の得票を以て當選したり(鎌倉特電)

# 耐寒行軍の騎兵隊

## 廿日平壤へ

耐寒行軍騎兵隊一行は十八日無事沙里院に到着し當夜同地に露營せり將校以下元氣旺なり一行は十九日沙里院出發廿日平壤に赴き日淸日露の戰蹟を弔ひ更に途中演習を行ひつゝ歸營する由

かるた大會優勝者　(右より)一流一等文德次君　同上二等白田敬三君　二流一等城谷平藏君

# 接戰又接戰

## 凄壯を極めた歌留多大會

### 安東縣遠來の猛者 文德次君遂に優勝す

### 名譽ある賞品授與式

本社主催全鮮歌留多大會は既報の通り十八日午前十時より南山町梅の家樓上で擧行されたが新春劈頭の壯擧であり然も京城歌留多界の賴りに色めき渡つてゐた年だけに松の內から前景氣は盛んなもの

**競技開始前** から陸續詰めかける會衆は數百を算し遠きは安東平壤大田等より手練の猛者が攻寄せたので戰はざるに殺氣先づ場內に溢れ物凄い沈默がソコに流れてゐた午前十一時半第一回戰が擧行された而して第一戰で百に近い一二流戰士は其半數に減つた第二回戰は更に猛烈な接戰で息もつかず攻めつ防ぎつ大修羅戰を演じ二勝者が定まつたのは午後六時であつた鐵道の佐藤、松江、美矢飛の久木田、鎭南浦の蒲生河井渡邊高野の吉安なんどの猛者は殘念にも

**枕を並べて** 討死したが中でも鐵道の吉安鮮華の後藤の雅戰は全く互角で一上一下實に恐ろしい程緊張したものであつたが遂に新進吉安は敗れたのであつた一流戰は如上の通りであつたが二流も此に劣らぬ接戰で吟詠の一句〳〵に電光石火の戰ひが續けられた第三回戰は一二流共に入賞者の決勝戰で更に痛快な大接戰あり松原對田邊文對竹內村田對奧村などの白兵戰は水も留まらぬ大立會であつた第

**三回戰以後** の戰績左の如し

第三回戰
○城谷君(勝)　×內田君(勝)
寺尾君(同)　×太田君(美)
二神君(同)　×植田君(勝)
牧野君　×藤丸君(同)
大川君　×稻荷君(同)
○文君　竹內君
○奧村君　村田君
○白田君　篠崎君
○松原君　田邊君

第四回戰　勝られたる三勝者は意氣軒昂接戰又接戰實に物凄い戰であつた
○二神君　×寺尾君
○大川君　×牧野君
○城谷君(滑上り)
○白田君　×松原君
○文君　×奧村君

第五回戰(決勝)
○文君　×白田君

**安東遠來の** 猛者文德次君は斷じて初めより大敵を屠り續けて遂に名譽ある月桂冠を得たが其手並も實に立派なものであつた優勝者の全く決定したのは午後十時過ぎ、河野本社副社長の挨拶があり賞品授與式が拍手喝采裡に擧げられ萬歲、歡聲裡に散會したのは十一時に近かつた優勝者左の如し

＝一流＝
第一等　文德次君安東(鐵)
第二等　白田敬三君龍山(いろは)
第三等　松原勇記君京城(漣)
第四等　奧村高雄君同(鶴)
第五等　村田武一君同(美)
第六等　篠島君　第七等　田邊君
第八等　竹內君　第九等　松江君
第十等　久木田君　第十二等　吉安君
第十三等　浦生君　第十三等　高野君
第十四等　渡邊君
第十六等　河井君　第十五等　佐藤君

＝二流＝
第一等　城谷洋海君京城(鶴)
第二等　二神平藏君同
第三等　大川明君同
第四等　寺尾君　第五等　牧野君
第六等　稻荷君　第七等　植田君
第八等　內田君　第九等　太田君
第十等　藤丸君

◎猪飼日出場せられたる二婦人の方には折返娛樂の爲め特に本社賞牌を寄贈する筈につき宿所氏名を社內野崎眞三宛に御報相成度し

# 鮮人理髮料

## 値上許可さる

豫て申請中なりし本町署內鮮人理髮業組合理髮料値上の件は十九日許可され二十日より實行の筈改正料金左の如し

▲特等分刈五十錢三分及一分刈四十錢、髭剃三十錢、兵卒及學生一分刈三十錢、髭剃二十五錢、十七歲以下一分刈二十錢▲一等分刈四十錢三分及一分刈三十五錢、髭剃三十錢、兵卒及學生一分刈三十錢、髭剃二十五錢、十七歲以下二十錢▲二等分刈三十五錢、三分及一分刈三十錢、髭剃二十五錢、兵卒及學生一分刈二十五錢、髭剃二十錢、十七歲以下一分刈十七錢▲三等分刈三十錢、三分及一分刈二十五錢、髭剃二十錢、兵卒及學生一分刈二十錢、髭剃十七錢、十七歲以下一分刈十五錢、但出仕事は普通料金の倍額

瘧氣五香湯
主治効能　ぜんき、せんじやく、白帶、神經痛、ヒステリー、リウマチス、血の道、產前產後の特効藥なり
三百年來有名なる西覺寺
せんき妙藥の定價　參圓、貳圓、壹圓、七拾錢、五拾錢、三十五錢
岐阜市上加納　西覺寺
全國到る處の有名藥店にあり

# 犢九頭轢死

## 京義線にて

十八日正午頃新幕驛附近運轉中

# 四十女轢死

## 線路內通行中

京義線第五五列車が中和……運轉中四十歲位の鮮人女が線路內を通行せるを以て乘務機關手は注意汽笛を吹き鳴らせしに避けず該機關車に觸れ右顏面に……の右側に避難せんとせしも及ばず……傷を受け即死を遂げたり……線路內に多數の犢逃げ道を失ひ居るを發見停車に努めたるも力及ばず爲め九頭を轢殺し鮮血レールを染め慘狀目も當てられず其跡片付に約三十分を要したり

# 平壤の出火

十八日午前一時平壤大和町臨阪商店……部より出火し同家及び隣家なる古莊仁太郎氏住宅……部を燒き午前二時三十分漸く鎭火したり平壤常置消防及び同……消防組出動鎭火に努力し……の大混雜を演じたるが原因及び損害に就きては目下取調べ中

# 龍山雜事

▲拂……龍山管內二村洞六十四番地……林聖泰(四〇)は十四日午後七時……龍山元町二丁目十四番地古……長藏方に至り古着を求むべく……人の隙を窺ひ女物絹袷……を窃取逃亡せんとする所を家人に見され直に追跡逮捕し共筋に……共筋にては目下餘罪取調中

# クリスマス

京城……基督敎會にては來る二十四日午後……より同敎會堂に於てクリスマス會を執行し三十餘の餘興……ありと

# 諸學校始業

京城の各小學校及普通學校は冬季休業延長の爲め來る二十一日迄休暇であつたが愈々二十二日から開校される相である又京城高等女學校は二十一日から開校の筈

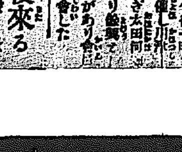
○行餘會新年會　總督府給仕……が組織して居る行餘會にては川端……庶掛主任の主催で十七日午後一時から第二會議室で新年會を催し川端主任の訓示的開會の辭に次ぎ太田何……兩氏の有益なる談話があり餘興として蜜柑汁粉茶菓等の饗應があり會員一同大滿足で午後四時散會した

# 演藝

## ○女歌舞伎來る

▲壽館では來る廿一日から女歌舞伎中村嘉登一行にて開演の筈であるが初日の藝題は▲一番目『新薄雪物語』▲中幕……▲三番引拔だんまり▲切狂言……櫻狒度上使』

十八日の本社主催歌留多大會で優勝したのは京城……郵便局の電信係……であつたが……人のないようで殘念だとは一……吟中に『ふくから』と『つく……ね』の聞違ひがあつて大閊着……物の話し。▲同じ會で上田君……物の一人が『ふミつの聞違ひかみ違ひか知らぬがふつこうだは洒落の內かしら



# 滿鐵の增資問題
## 增資に關する新幹部の過誤

滿鐵增資問題は昨年來決定を見るに至らず政府の諒解を求むべく上京し居たる中西副社長は宿痾の神經衰弱愈々甚だしく昨今精神に變調を呈し箱根に靜養中なりと此事にて松本理事以下相當奔走し居るに拘らず一向增資決定の曙光を見るに至らず野村副社長は更に最後の策を携へて過日東上し政府に迫る處ある筈にて林關東長官亦東上し間接直接に盡力を爲すこの事なれば今回は多分曲り形にても

**增資の決定** を見るに至るべしと顧みて滿鐵今回の增資を見るに滿蒙產業の發展に伴ふ自然の必要に迫られ從來の資本にては到底滿鐵としての使命を全ふする能はざる事は喋々を俟たずして明かなる處而も滿鐵幹部が失脚し去りたるも舊來の消極方針が滿蒙新興の產業發展に伴なはず策の出る處を知らずして城明け渡しを爲したる次第にて現幹部は政府筋及び有力なる

**一般株主側** よりも積極方針の委囑を受けて赴任し會社內外に對して積極主義を聲明し政府及び一般株主並に滿鮮在住邦人より其の積極方針なるが故に歡迎を受けたる程なるを以て今回の增資の如き易々として決定さるべき筈なるに拘らず新幹部が死力を盡し既に數月に亙りて增資の前途一條の光明を認むる能はざる如き其處に何等かの

**原因の伏在** する事を想像せざるこすろも得べからざるなり之れを要するに增資の行惱の毛因は（一）新幹部が餘りに功を急ぎたる事（二）滿蒙產業發展の新機運の大勢に通ぜざりし事（三）增資に對して一定方針を缺ぎたる事等を主なる原因なりこす（一）新幹部が功を急ぐや就任以來事由の何たるに拘らず舊幹部を逐放し併せて會社の事務に通達せる主要の職員を片端より

**革職馘首** し有らゆる方面に異分子の剪除を努めたる結果滿鐵會社は全く新しき一黨の觀を呈し太く短くの氣分を橫溢するに至り其の辛辣なる改革より起る下級社員の不平を抑壓する爲めに過歡なる給與を行ひ更に莫大なる損害を引受けて消費組合を組織し從業員の優柔に努め其の結果は收支の權衡に甚だしき差異を生ぜしめ增資に非ざれば一の

**新事業をも** 起し能はざる程度に至らしめたり（二）新幹部が滿蒙發展の大勢に通ぜず客年六月滿鐵株主總會に於て安宅株主より事業資行詰まりに就きての質問ありたる際中西副社長は答へて事業資行詰まりたるべきも現在は其要無かるべしと云々こ答へたるに非ずや然るに其の舌端未だ乾かざる後數十月にして增資の急要を痛感し遂に騷ぎ立たる如き一つの滑稽事こ稱すべきも亦

**幹部が斯く** の如く滿蒙產業の發展の大勢こ滿鐵會社の之れに應ずる施設の如何に切迫せるかに就きて一切無智なりしは驚くの外なし（三）增資に關して新幹部が一定の方針を缺き始めは社債增發の爲朝鮮線を政府より出資こして得れば足ると稱し更に社內の論議の結果朝鮮線の出資を捨て現金出資を政府に要請し其の容れ難きを見るや再び朝鮮線出資を請ひ朝鮮總督府當局及政府の反對に遭ひて之を撤回したる如き始めより一定方針なく其の社債を市場に募るや此種募債中稀に見るの

**不結果を見** たるが如き新幹部の畫策一つも其の當を得たるものなし之れ新幹部が時代の大勢に逆行し朋黨を援いて自ら固めたる結果の行詰りにして此際根本的の改革を要する處なり終りに臨んで滿蒙開發上滿鐵の增資は極めて喫緊にして萬一政府が現幹部に許す能はざれば人を更へても此の增資を決行せん事を望む（大連支局）

## 仁商補缺戰
### 意想外混戰

仁川商業會議所評議員補缺選擧は既報の如く十七日午前十時より仁川商業會議所樓上に於て擧行白神副會頭選擧委員長の席に就き美濃谷川深平山丁致國の諸氏委員席に在りて投票を監理し場內肅然こして緊張せり有權者の投票數は最初僅かに五十票に過ぎざるべく豫想されたるに反し前日來

**俄かに** 候補者の運動を開始したる形跡ありて當日は實に百二十三名の投票あり午後一時を報ずるや直ちに締切りて開票するや其結果は更に意想外にして野口文一氏四十七票の最高點を以て第一位に當選信託合名會社二十五票の得點を得て第二位當選中條榮造氏二十一票以上三名の當選を見たり次點者緒方久氏の十五票あり同氏の落選は餘りに樂觀に過ぎたる結果此憾ひを殘せりこ一つに

**提灯連** の策戰の至らざりし罪こ殘念がる向多きが如しこ雖も氏こしては寧ろ當選を希望せざりし者の如し其他岸本氏七票取引所三票木村組一票無効商銀二票沈能德氏二票あり斯の如くして今次の補缺選擧は何等の名せざりし意外の邊に其の落選を見たるが更に選擧確定期日を經過し評議員會開催の通知期を過ぎたる來る二十三日頃には問題の會頭選擧を行ふ筈にて

**誰人が** 其の選に當るべきか補缺當選の結果新議員の態度は又會頭問題に多少の變化を變化せしむるに至るべく結局吉田、白神兩氏の爭奪戰こ期待されつゝあるだけ其の偏黨の色彩は大に注目に値するものあるべしこ雖も先づ職に當りて忠實に總てに於て圓滿なる手腕を見る白神氏は先づ全評議員中第一人者こして會頭たるの

**有資格** 者たるは誰人も異論なかるべく落着は遂に白神氏を會頭こし更に副會頭詮衡の段取こなるに至るべし（仁川）

### 電話現況（營口）

當地の既設電話は九百八十四個あり舊曆中一日の平均呼出數は二萬四千六百六十にして之を日支人に分てば日人六千九百二十五、支人二萬二千二百三十五に當れりこ一日中最も忙しきは午前十時より十一時に至る一時間にして此の間日人一座席の接續は千六百零六支人は二千四百六十二こ云ふ多數なれば實に息も出來ざる忙しさなりこ目下新に架設を申し込みしもの五十名あるも交換臺手一杯なるを以て已むなく謝絕し居るも來る四五月頃は註文中のもの到着する上は二百四五十名を受入れ得べしこ

○遼河材運搬（營口） 遼河下流に使用する大石橋附龍山の石材は滿鐵にて特に貨車を配給し牛家屯へ卸す事こなり近々著手さるゝ筈なるが右石材を陸路河岸へ運搬する請負者は營口稅關に入札指定すべきが何十萬噸こ云ふ多量のものなりこ

## 鮮婦人を巡回教師に採用す

公州郡蠶業組合に於ては今回水原女子蠶業講習所出身の鮮婦人を巡回教師に採用し郡內各方面に亙り婦人を會合し一般蠶業に關する巡回講話を爲さしむる事こし目下公州面內に於いて實施中なるが從來朝鮮婦人は男子に接する事を厭ふの風ありて技術者の指導極めて困難にして蠶兒飼育の主腦者たる婦人の育蠶的智識進まず遺憾なりしが今後は此缺陷を補ひ得べく育蠶期中は斷わらず巡回し實地指導を行はしむる由なれば相當の效果あるべく道內始めての試なり因に同組合ひに於いては客年四月より農學校出身の男教師を六人採用し各方面に駐在せしめ蠶業の指導獎勵をなさしむべしこ

○消防組手當增額要求（晉州） 晉州消防組は出動手當金三十錢を支給するの規定なるが近來組中にて不平の聲漲り寄り〳〵協議中なりしが遂に上村組頭の手元迄手當三倍增額を要求せるが他に例年支給するハッチを本年は理由なく支給するを廢せる等も原因せるものの如しこ

○慶南產業技手會議（晉州） 慶南產業技手會議を二月十四日より三日間釜山府廳にて開催する事に決定し道廳より車田事務官出張する由

## 全州の吹雪
### 積雪五寸餘 交通全く杜絕す

全州に於ける十二日夜來の降雨は遂に雪こなり十三日朝は積雪五寸餘に及び終日吹雪して交通困難こなり遂に人馬往來杜絕するに至れり目下の狀態にては通信機關に故障起らんかこ一般に氣遣はれ居れり（全州）

○石崎商店組織變更（安東縣） 安東縣市場通り二丁目合名會社石崎商店は今般組織を變更して資本金二百萬圓の株式會社こなす事に決定したるが同社の發起人は石崎久三郎、同治吉、同清四郎、同甚吉、式村茂、杉原佐一郎、藤平泰一、武藤守一、長澤紀代司の諸氏にして株式の全部は發起人の外同店關係者一同にて引受け一切公募せず第一回の拂込みは二分の一即ち百萬圓にして近き將來に於て創立總會を開く事こなるべしこ

## 仁川に於ける 一年の遺失高
### 三千二百圓

一ヶ年間を通じて人間の遺失紛失の數を調べるこ夥しい數量こ金額が出るが此の數字から見るこ世の中には餘程の呑氣者こ慌て者が多いこ見ゆる仁川署の管內で大正八年度の遺失金額は實に二千百三十七圓五十六錢紛失一千六十三圓六錢合計三千二百圓六十二錢の驚くべき金額こなつて居る、之れには僅に十錢二十錢の

**屆出** でもあれば何十圓こ云ふ大金もある其の人の數は二百何十人に達するから驚く此內に發見されたものが僅に七十五圓それから拾得金は四百五十一圓十一錢を算して差引二千五百圓位には全くの不明こなる譯だが人間が正直にならぬ限り遺失こ拾得が相符合する時が來まい而して其拾得金の處分が

**什麼** に理が附いたかこ見るこ遺失主に還したのが百二十五圓四十錢給與七十六圓五十七錢國庫に移入したものが十九圓十二錢で現在高が四百九圓十五錢こは馬鹿にならぬ（仁川）

**客月大邱貿易** （移入五〇二、一四〇圓合計 [illegible]）… 等に入減を示せしも小麥粉、[illegible] 酒、金巾類、洋紙類、[illegible]

**輸出及移出品** 米三六圓、栗九圓、麥粉六、八二 [illegible] 九、九二二圓生金巾及生シ [illegible]

[illegible] 叺繩及筵一五、六三三圓小包 [illegible] 及び三井洋行派出員高野幹一 [illegible] 麥酒販賣組合の新年宴會を催せ [illegible]

○釋迦海師上京（安東縣） 鎭江 [illegible] 收締役松崎久氏辭任したるを以 [illegible] 作氏は二十日午前着列車にて [illegible] 補缺選擧の結果 [illegible]

## 伊達騷動
小金井芦洲講演 第百十九席

### 淺岡安藝と語る

安『オ、淺岡で在つたか御前體で有つた故言葉も懸けんであつたが大分に年齡を取つたのう……兄も見損じる程老いたであらう……然し國家の爲に身命を擲つは治國共に臣下の常決して苦には思はぬが萬々油斷なく御勤め深く察し居るぞ今暫くの處である……夫れは然うこ御隱居綱宗公は不相變御機嫌能く涉らせらる、かの 松『然れば其の御事で御座ります先年袖ヶ崎御下屋敷に御隱居遊ばされまして以來は從前こ異なり御嗜み御酒一滴も召上がられず我れ若年にして臣下を見るの不明より惡人共の企に掛りし事の面目なし元々酒が敵なりこ仰せられ或時は夜を徹し玉ふ事も毎々斯くては却つて御健康を害し奉らんこお諫め申上しに然らば慰みにこて南畫をお修業遊ばし丹精の道も餘程の御上達取分け活潑な事を致さんこ氣が沈んで不可んこ仰せられ近年は刀劍の鍛錬の道を御始めに相成高名な刀鍛冶四五名を召され鍛練に日も足らざる程の御熱心近頃は悉く御上達遊ばされ……鍛冶等の手を借らず吾が一手で打上た小刀餘り佳作ではないが此品を取らせるこて態々御使を以て先般下し置かれましたる此一刀實に有難き先君樣の思召を恐悉三拜九拜仕まつり肌身離さず所持して居りますマア御覽下さりまする樣に』こ前に帶して居りました小刀を取つて安藝の前へ差出しました 安『アヽ左樣であるか豫て其お噂も國表にて承はりしが偖て此刀が先君御手作の刀か早速拜覽致さう』こ懷中から半紙を取出して口にくはへて暇の前へかかり鯉口を寛げれば皓光一閃鞘を拂つて燒刃、燒色、地金、差表を凝視め鞘に納め目釘を拔いて柄を取つて見るこ銘ぎ松平陸奧守綱宗武州品川に於て之を作るこ銘の入れてある美事な業物 安『アヽ美事なる出來かな斯許りの名刀を御鍛へあるこは實以て感じ入つた……斯る賢君を誑つて遊里に誘ひ押し籠め奉るこは皆も惱みても飽き足らぬ奸臣共……』話の中にチン〳〵〳〵 安『永い物語りに思はず時刻を移した只今打つたお時計は何時であらうの 松『八ツ（三時）で御座ります 安『ハアー左樣か……餘り永く會はぬから會つたら何から話さうやら何から話さうやらこ參る道々も思つて居つたが會つて見るこ澤山過ぎて話も出來ぬわい……是も浮世の常ぢやらう然らば又改めてゆる〳〵會ひませう 淺『兄上には夫れでは是れより御下屋敷へ御出に相成りますか……モー此節惡人共は死物狂ひ夫れは〳〵却々油斷は相成りませぬ御茶御菓子は勿論御寢酒の火までも御氣を注け遊ばしませ能くまあ斯樣な計略が出來た者こ思ひます位で御座ります御對顏に相成りますれば御馴染みの事こて御話も山々御座りませうがセツを打ちましたれば御隱居所に御居で遊ばす事は果々も御座し遊ばしまして 安『アヽ左樣か然らば松前殿之助及 松前今御局の仰せられます通り御名殘り惜うも御座ります途中こ雖も必ず御要心有之るやう萬一御存命に御座我でも御座りますれば一大事六十餘萬石の安危は御老體御一心に御座りますれば 安『萬々の心添へ辱なく存じ發て其の覺悟は致てゐる啻ながら覺りのある者ばかり連れてゐる心配しやるな然らば御免こ立ち上る松前淺岡共々にお鈴の口まで御送り申す、鮨田外記、蜂谷六左衛門を始め諸の面々に挨拶終つて御殿を退り直に乘物にて警護の侍も廿四人品川袖ヶ崎のお下屋敷を差して參りました。

タオル

諸戸タオル講師 一手販賣
京城若草町四〇 卸商 上月商店
電話一〇五三番 振替京城五三三二番



會席御料理
京城南山町二丁目舊居別莊下
竹の家 改め 岩翠
電話壹一六三番

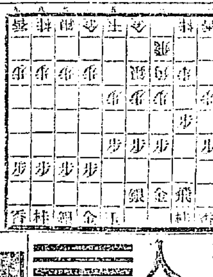

### 將棋新手合（二）

於京城黄金町三丁目三三五 京城木村某宅

角落 番外六段 淸水光治（京城）
三段 ▲飯田某（名古屋）

（圖は一四步迄の局面）

▲持駒 下手 上手 木氏ナシ



△四八銀▲三四步△五六步▲五四步△二六步▲三二銀△四六步▲四四步△三八金▲四三銀△二五步▲三三角△三六步（イ）▲三二飛（ロ）△一六步▲一四步△六八銀▲六二玉△五七銀左▲七二玉△六六步▲六四步△五八玉▲五二金左（以下次號）

講評 木六段講評

△（イ）三六步突き早し此際六八銀上りか五七銀か指し敵の模樣を窺ふ處なり

△（ロ）三二飛の處上手の三六步突き早きを咎むる手段として五二飛さす手もあり

一月廿一日 水曜日（舊十一月朔日）

六白 ▲つちのと卯 ▲つちのとゐ ▲赤口 ▲參 ▲のぞく（西北）

大寒 後五時五分京城時刻

▼六白▲萬事に氣をつくべき日
▼七赤▲思ひし程より收入のある日なれこ心不正なれば叶はず
▼八白▲或は意外の好き便りあるや知れぬ日働かば必ず効あり
▼九紫▲苦情の出づる共能く耐へて始末を附くれば存外容易し
▼一白▲願つたり叶つたりの事あるべき日なれこ不正なれば凶
▼二黑▲努力に對する報酬は必ずあるべし故に勉強すれば吉
▼三碧▲人の知らぬ苦勞ある日
▼四綠▲氣のいら〳〵する日
▼五黃▲嬉しき日にて何事にも吉なれこ油斷は禁物こ知るべし


衛生口錠 カオール

衛生家の常用藥
惡氣を豫防し
疲勞を回復し
精神を爽快に
元氣を盛にし
一層快感を覺えます

原料香水 オリヂナル本舗
東京 安藤井筒堂



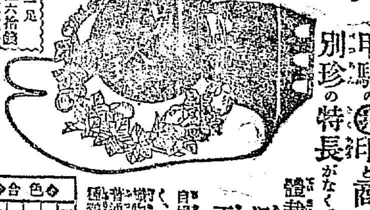
酸素吸入

陸軍二等藥劑官河野直發明
專賣特許エール式自發
酸素吸入器 說明書進呈
流行性感冒 呼吸器疾患
ニ速効アリ今直グ御使用アレ
賃貸料 一回分藥品附 一日 金貳圓也
大阪工業所
代理店 京城黄金町一丁目六〇 酒本高明商店 電話三千六十一番



素晴らしい流行の………

東京名物 別珍足袋



見本一足 一圓六拾錢

甲馳の㊉印と商標に御注意あれ
別珍の特長がなくては御氣の毒です
證裁が優美で溫く丈夫な事は
正に天下一品
自慢の特製品で絹天鵞絨の毛が細く、足當り良く、心地よく、丈夫な事は物以上に温く、普通足袋の約三倍、色合十餘種あり、御選擇自由です。

發賣元 東京日本橋本銀町四 振替東京一万五千番 松井商店



# 株式會社平壤銀行株式募集

**設立ノ趣旨** 輓近平壤ヲ中心トセル西鮮地方ニ於ケル事業勃興ノ趨勢ハ著シク平壤市勢ノ膨脹發達ヲ促進シ從テ商工業殷盛經濟界ノ活躍ハ洵ニ驚異ニ値ヒスベキモノアリ。今後計畫事業ノ實現完成ト相俟テ益々產業經濟ノ進展ヲ期スベキハ論ヲ待タズ狀勢斯クノ如クナルヲ以テ土地商工業ノ實情ニ適切ナル純土地銀行トシテ地方金融ノ圓滑ヲ計リ聊カ斯界ニ貢獻セントス

**公募ノ理由** 本銀行ハ既ニ特殊銀行ノ諒解ヲ得設立スルモノニシテ他事業會社ト異リ絕對平和株ナルヲ以テ其株式ノ引受ヲ希望スルモノ多シト雖モ銀行ノ性質上一種ノ公機關ナルヨリシテ普ク之ヲ公募衆力ニ依テ社礎ノ健實ヲ期セントスル所以ニ有之候

大正九年一月十五日

## 募集要項

| | |
|---|---|
| 資本金額 | 金壹百七拾萬圓 |
| 壹株ノ金額 | 金五拾圓 |
| 募集株數 | 參千株（總株數參萬四千株ノ內參萬壹千株ハ發起人ニテ引受濟） |
| 申込株數單位 | 拾株以上 |
| 申込期間 | 大正九年自壹月拾日至同月廿日 |
| 申込證據金 | 壹株ニ付金貳圓五拾錢 |
| 募入決定方法 | 應募株數超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜之ヲ決定ス |
| 第一回拂込金額 | 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢（申込證據金併算） |

◎定款 目論見書及ビ申込用紙ハ左記取扱所及ビ創立事務所ヘ御申込次第送呈ス

創立委員長 大橋恒藏

### 發起人氏名（イロハ順）

平壤府 伊藤佐七、平壤府 相葉菊之助、平壤府 板倉次郎、鎭南浦府 魯起元、鎭南浦府 馬場嘉藏、鎭南浦府 原山致策、鎭南浦府 西崎太郎、鎭南浦府 富田作、平壤府 富田晉二、平壤府 李鎭泰、平壤府 李春璨、鎭南浦府 李孝、鎭南浦府 林仁、平壤府 大橋恒藏、平壤府 奥田英一郎、平壤府 奥田延之助、平壤府 脇坂之助、平壤府 金子重寛、平壤府 河合藤次郎、平壤府 川橋圭三郎

[illegible]

### 株式申込及ビ株金拂込取扱所

平壤 朝鮮銀行支店　鎭南浦 朝鮮銀行
平壤 殖產銀行支店　鎭南浦 殖產銀行
平壤 百三十銀行支店　鎭南浦 三和銀行
平壤 漢城銀行支店　安州 殖產銀行
平壤 同大和町出張所　沙里院 殖產銀行

株式會社平壤銀行創立事務所 平壤府大和町拾壹番地（電話七二六番）

……れたり（巴里電報）

# 商況

## 株式

### 東京株式至急電報

| 銘柄 | ●十九日第一立會 | 前電比較 |
|---|---|---|
| 東株 | 五〇八、一〇 | 、七〇安 |
| 同新 | 五一〇、五〇 | 二、五〇安 |
| 滿鐵 | 一八七、六〇 | 四、四〇安 |
| 一新 | 一八三、五〇 | 一、五〇安 |
| 二新 | 一四二、五〇 | 一、五〇安 |

### 大阪株式至急電報

| 銘柄 | 十九日前場寄付 | 十七日後引比較 |
|---|---|---|
| 大株 | 四六三、九〇 | 六、三〇安 |
| 同新 | 四六四、一〇 | 七、〇〇安 |
| 郵船 | 二四八、〇〇 | 三、一〇安 |
| 同新 | 一四〇、九〇 | 一、九〇安 |
| 商船 | 一七八、〇〇 | 一、八〇安 |
| 同新 | 一七二、一〇 | 二、八〇安 |
| 鐘紡 | 四八五、一〇 | 三〇、二〇安 |
| 同新 | 四七〇、一〇 | 三四、五〇安 |
| 東紡 | 三二五、〇〇 | 五、二〇安 |
| 東糖 | 一九八、〇〇 | 二、二〇安 |
| 京米 | 二〇八、九〇 | 二、二〇安 |
| 上取 | 二二〇、一〇 | 九、〇〇安 |

### 京城現株　標準値段

| 銘柄 | 拂込額 | 値段（▲印騰貴　△印下落） |
|---|---|---|
| 仁取 | 三七、五〇 | ▲一九一、〇〇 |
| 朝郵 | 二五、〇〇 | 四一、〇〇 |
| 電興 | 一五、〇〇 | ▲一六、五〇 |
| 皮革 | 二〇、〇〇 | 二五、五〇 |
| 東畜 | 一二、五〇 | 二五、〇〇 |
| 朝紡 | 一二、五〇 | 三八、〇〇 |
| 朝紙 | 一二、五〇 | 三九、〇〇 |
| 商銀 | 二五、〇〇 | 五九、〇〇 |
| 同新 | 一二、五〇 | 二〇、〇〇 |
| 滿毛 | 一二、五〇 | 四八、〇〇 |
| 滿糖 | 一二、五〇 | 四八、〇〇 |
| 朝煙 | 四〇、〇〇 | 三八、〇〇 |
| 鮮土 | 一二、五〇 | 一七、〇〇 |
| 東亞 | 四〇、〇〇 | 九七、〇〇 |
| 同新 | 一二、五〇 | 四〇、〇〇 |
| 森鐵 | 九、〇〇 | 六、五〇 |
| 中鐵 | 一二、五〇 | 一五、〇〇 |
| 植鐵 | 二五、〇〇 | 一五、五〇 |
| 朝日 | 一二、五〇 | 一三、五〇 |
| 安信 | 一二、五〇 | 四〇、〇〇 |
| 錢證 | 一二、五〇 | ▲四四、〇〇 |
| 京銀 | 二〇、〇〇 | 二四、〇〇 |

## 株式氣配特電（十九日本社著）

**諸株買過ぎの反動にて一齊暴落殊に紡績株激落せり**（午前十一時二十分東京發）

### 京城現株市場

今朝市況は休日明けこ內地諸株安を移して商狀稍氣拔け氣味にて仁取錢證等の呼び聲にて僅かに氣勢を保ちたる觀あり左の手合せ平均は主こして休日前の取組に係るものなり

| 銘柄 | 値段 | 株數 |
|---|---|---|
| 朝日釀造 | 一三、五〇〇 | 五〇 |
| 殖產銀行 | 二八、五〇〇 | 三七〇 |
| 東拓一新 | 八二、五〇〇 | 一五〇 |
| 同二新 | 四三、五〇〇 | 五〇 |
| 朝鮮電興 | 一六、五〇〇 | 二五〇 |
| 仁川取引 | 一九一、五〇〇 | 一〇〇 |
| 滿洲錢證 | 四〇、五〇〇 | 一一〇 |
| 安東信託 | 四〇、〇〇〇 | 一九〇 |
| 朝鮮銀行 | 二五三、五〇〇 | 二〇 |
| 商船新 | 一六五、〇〇〇 | 三〇 |
| 朝鮮紡織 | 三九、〇〇〇 | 三三〇 |
| 大連取引 | 一三五、五〇〇 | 一〇 |
| 滿蒙毛織 | 四八、〇〇〇 | 三〇 |

### 鐘紡大暴落

今朝大阪來電は概して落潮を報じたる中にも特に鐘紡は大激落を演じたるもの丶如く親株三十圓二十錢安の四百八十五圓十錢新株三四圓五十錢安の四百七十圓十錢こ入れたり右は從來の捧上げ相塲の反動も有之可きが或は例の大鳴物たる增資悲觀說にても流布されたるに非ずやこ推せらる

### 滿鐵も激落

滿鐵株は先頃來增資氣構へに優勢を續け當地にても現物第二新百五十三四圓の手合せありたる

### 上取續て低落

に今朝東京定期は二新百四十二圓五十錢こ入れ前電に比し十一圓五十錢安こあれり

上海取引は大株の不勢に連れて漸落氣味を呈し十七日前場二百三十圓塌みより後場に至り十九圓に落ち今朝更に九圓安の二百十四圓十錢を報ぜり

公債株式現物問屋　京城府旭町二丁目（府廳東側）　㊥角中商會　店主　中河原重吉　電話長一五六七番　發信略號ナ（又は）カナ　受信略號京城カクナカ　振替口座京城四八四一

### 仁取百九十圓

仁取は倉庫建設計畫を唱物に込みを氣構へられ次いで增資期切迫思ひも加はりて買氣旺盛こなり休日前の手合せは遂に九十圓臺を突破し百九十二圓に出せるが跡買物絕ねざるも殆んど玉ガスレの態にて益々騰り上げらる丶振合あり强氣の理想こしたる二百圓突破も愈々期近かに實現せんず勢を呈せり

### 東拓反動安

東拓は今朝入電未著なるも休日前夜一新八十一圓二新四十二圓こ入れ一新は五圓落ち二新三圓安こなりたるが從來揚げ續けたる反動こして此邊の反落は免れざるべく而かも一新は二新に比して少しく行過ぎ思ひもありて今朝の唱へは中値八十圓處にして當らんこすれば鞘滑りに叩かれたる振合あり

### 安東信託有望

安東信託は從來株式出來極めて少なく連日數百枚多くて數千枚に過ぎざりしが頃來取組急增の勢を示し同日六七萬枚の出來高あり又銀相塲の出來高に至りては十四五萬兩を下らざる盛況にて其の手數料收益は少なからざる額に達する由にて安東方面にては七八十圓の吹値は難事に非ずこ唱ふるものあり

### 錢證益々優勢

滿洲錢證は十七日入電高値四十六圓を入れ當地も四五圓處を唱へらる丶勢ひにて親會社こも云ふべき安東信託の舉を摩し頗る頑强の足取を示しつ丶あるが右暴騰原因こしては未だ情報に接せざるも同株は元來浮動株少數にて百株こ纏まりたる持主極めて少なく二十、五十の端數に分布されたるより特に賣急ぐ者少なき模樣にて從つて市場の思惑者は益々高値を附する由にて錢分東土の仕手關係も加味されたるべしこ揣摩せらる

公債株式現物問屋　丸五商會　京城永樂町二丁目　電話長一四九八番

締も米も何もかもマタく高いさ而し其高い處が賣塲だこ云へば云へぬ事もないからね－僕は此處一寸弱ツ氣だ增資も有るし此一寸買盡した形ちがある先々此後で一ご押し押しさけば强氣にこつては理想の處だナニ買塲所かハッハ丶こ買物は即ち今盛に暗に上つてゐる金利の引上げを過せた處だらう

### 現株界總捲り（六）

**角中商店**　同店は株式店こしての開業は日尙ほ淺きも主人中河原重吉君は生來利殖の道に長じ株式會社京城葬儀社を經營の傍ら早くより株式に手を染め今日にては多くの財を成して京城株成金の中に數へらる丶而かも葬儀社の收益は死亡者激增する流行性感冒猖獗を極め豫想外に達し君の懐ろは益々膨脹せりこ傳へらる丶能く語り能く談ずる人にして其の間極めて紳士的態度を裝ひ葬儀屋こ云ふ人好きのせぬカラーを選はんこする努力を窺はる然れども苟くも訪客に對し襯衣一枚の儘應對するが如き禮を知りながら甚だしく野人は何處までも野人にして那邊にか其馬脚を現はすものこ云はねばならぬ

### 仁川株界

此頃仁川の株界は洏銀が百三十圓でも買應するものなきのみか大株主たる廣澤正次郎氏は現在の手持六千五百株餘を壹萬株迄で買增さんこ押目は買狙ひつ丶ある傾向に向氣勢を弛めず益々漸騰の光此の羽音を移した仁取株は第二回の拂込みを云爲して最も有力者の買氣を刺戟し今朝は百八十七圓見當を唱へ居るが賣物無こ云ふ現況にて更に手合せ出ず一段の高値は免れざる模樣なるが其他の小株は人氣振はざる姿なり（仁川）

### 相場師の眼

▲ドウだいヤッパリ僕が昨日云つた通り相塲は一寸オカシイヂャないか何すろ砂糖紡績ラヤサないかばり云ふ流行ッ兒が當限で先のピン〱してゐるのが第一物が伸びなかつたのがハハ丶疲れた證據さ心せはしき春の出風…押す時がくりや離れがなんさ云つたからッてヤッパリ押すんよ▲ナニ生糸が四千圓臺に出たこ云ふのかソレはあたりまへた生絲の將來は大いにぁいよ細

## 米況

### 東京期米特電

●十九日前場
- 當限寄付　五十圓二十四錢
- 同　止め　五十圓三十一錢
- 中限寄付　五十圓四十錢
- 同　止め　五十圓五十二錢

●十九日前場
- 寄付　五〇、六八
- 高値　……
- 安値　……
- 止め　五〇、八四

十七日後場

### 大阪期米特電

●十九日前場
- 當限寄付　五十圓十七錢
- 同　止め　五十圓三十九錢
- 中限寄付　五十圓〇七錢
- 同　止め　五十圓四十九錢

●十七日前場
- 寄付　五〇、二一
- 高値　五〇、五三
- 安値　五〇、二一
- 止め　五〇、五〇

### 神戸期米特電

●十九日前場
- 寄付　四九、七三
- 高値　……
- 安値　……
- 止め　五〇、二七

### 仁川期米

**十九日前場（寄安跡高）**

今朝天候晴天各地電報未著なりしも休日前阪地の止め安こ內地氣配の安移りに買氣を沮喪し此機に乘じ賣派活躍を始め當出來ずこ不勢に始め先限は四十七圓三十錢こ九圓の關門を打割り三十三丁の下放れに寄付しが正米より割安を叩ける場面こて容易に投げ物現はれず安値は却つて買進み來らん傾向に◎全は猛烈に利喰ひを始め盤いては因の熱心買もありて会の賣物も消化し途に九十八錢こ跳返し七錢こ底堅く引▲第二節　當出來不申中限賣に六十錢こ返し◎賣に四十五錢こ上迫りせしが先四十九圓〇五錢こ上寄し十錢こ盤ぎ戾りは目先手詰めこ小口賣に壓せられ四十八圓九十八錢こ下押せしも押目は買氣旺盛にて再び九十錢こ返して引▲第三節　當出來不中中限賣に四十五錢より四錢こ一步辷りしも先限は安値掴みの散れ物旺盛に〇五錢より十八錢こ氣丈に引め六錢こ氣丈に引▲第四節　當中出來ざりしも三の手堅かりし後を受け煎な物買を誘起して先〇七錢より一躍三十錢こ桑騰し目先手詰めに二十七錢こ弱みて引▲第五節　當囝買こ◎買に四十錢より六錢こ買煽ほりしかば中五十三錢より五錢こ返し先二十六錢より大阪五節二十六錢を移し六七錢を採合ひ引際囝買に三十錢こ高値止に敀〃せり

### 押目買旺盛

マバラの群衆買ひを材料こして買崩しを試みつ丶ある場面は休日前阪地の止め安に今朝は幾分買氣を沮喪せしを好機に軟派の活躍猛烈を極め四十九圓臺割れの七圓八十錢こ不勢に安付きしも軟派の侮れるマバラ筋は容易に投げ來らず逆に買進み旺盛に採算を根據こする正米筋も先限四十八圓臺は突込買警戒を要する爲め遂に塲は氣勢を改めて九十八錢こ跳返したるが囝を先頭に克く買進みしは南浦釜山の数手なるが如く唱へ居ら向なるが兎角正米の採算より推攻して今朝の四十八圓八十錢臺は買過ぎの觀を有するか如し

大阪竹原商店朝鮮總特約店　公債株式現物問屋　澁田耕市商店　京城櫻井町一丁目　電話五七〇番一八八一番　受信略號「ケイセツニツ」

### 果して灰汁拔乎

買氣旺盛を極めたる塲面は阪地安に促かされて今朝は四十九圓臺割れの八圓八十錢を示し正米の手ひ下岐れの傾向を示し正米の手堅きこ相俟つて目先弱氣筋は小口の投げに乘じて猛烈に利喰ひを急ぎしかば傍觀の硬派は此機を隙かさず買來り揚て丶大阪前場の二十一錢三節三十錢こ跳返し寄を移し益買氣を助けし四節には四十九圓三十錢こ五十丁方の反發を演せしが跡大阪五節二十六錢を採合ひ此邊仕手の一轉せしこ相待つて商勢手堅く三十錢こ高止めせしが果して買方の期待の如く限月高を出現するか否や疑問なれこ雖も正米の實勢より觀測すれば四十九圓塌みは存外手堅く何かの際きに乘じて硬派の跋扈し來らん傾向あり

### 各地反動戾し

休日前には東京市中の渡米準備整ひたりこて各地一齊に軟勢を報じ今朝前場寄付は其餘勢こして大阪五十圓二十一錢こ二十五丁安を始め東京十一丁神戸二十三丁の下落を入れしが跡電次第に高く結局止めは大阪二十四丁東京十六丁神戸五十四丁の反撥を籠らしたるが原因は單に下け過ぎ反動を呼びたるものにて之に依つて觀れば渡米の準備成れりこいふも未だ樂觀の城に進み居らざるが如し

| 十九日前場 | |
|---|---|
| 寄付 | 四八、八〇 |
| 止め | 四九、三〇 |
| 高値 | 四九、三〇 |
| 安値 | 四八、八〇 |

| 平均値段 | |
|---|---|
| 一節 | 四八、八八 |
| 二節 | 四九、〇四 |
| 三節 | 四九、一五 |
| 四節 | 四九、二五 |
| 五節 | 四九、二七 |

卅日出來高　廿五萬六千七百石

| 帳入値段 | |
|---|---|
| 當限 | 四七、六〇 |
| 中限 | 四七、六一 |
| 先限 | 四九、三一 |

### 後塲煎れ上ぐ

前場阪地の安値に促かされ下値を突込みし小口連は大阪後止め五十圓五十錢こ跳返しを入れ戰々兢々こして煎れ退き當出來ず▲第二節　當囝買に七十錢こ始め先五十五錢こ一氣に二十五丁の上放れに寄付戾待ちの買物こ小口手詰めに四十四錢こ伸惱み力全國の買に五十七錢こ反撥し五錢こ手堅く引▲第三節　大阪後寄五十圓五十六十五錢こ弱み先五十七錢より一錢を移し當出來ず中囝の買に因の利喰買に◎力金◎好く賣に十三錢こ崩れ押目待の新規買に九十錢こ返して引しが後場は戾待ちの買物こ押目買の大混戰を演して一ス活氣を呈せり

### 市塲雜觀

社會の好景氣に浮かれて猫も杓子も發澤に流れ此の高い米價を割安こ見做して買進んで來るこ軟派は見解を立て賣安心の態度なそ大勢轉換期の前兆であるこ軟るが硬派は烏合の勢でも農家の懐ろから割出して居るので容易に投退かざるのみか安値は却つて結構こ買進んで居る此の調子では今朝も阪地安に軟派の買崩しを試みたが正米の採算から論ずるこ賣方が硬派の投物呼びに理想走りを爲して居る觀がある▲去れば現在の弱氣が最早世上の好景氣も絕頂に達したこか又は米は更に買注文に內地から接して來ぬなご隨分取り越し苦勞をして居るさうなが弱氣の算盤計りが大勢を制出する譯でもあるまい▲一齊不買行を唱へし釜山群山は弗々定期の渡米意外に當用口が買進んで來る其上產地は矢張り農家の惱みを見せぬのみか時に更に弛みを見せぬより遙かに高値るこ各集散市場の期待を維持して居る事が多いので未だ軟派の期待せる▲正米崩れの發落は時期尙早で兌換券の發行高より推攻する傾向で財界の經濟も前途遼遠の如く唱へて買玉を服されて居るばかりか押目買方針を頑張る硬氣のカンカンもあるが立て居る硬氣の商勢は底强い傾向を有しながら寸進尺退の中限を叩き居るは買方に有力なる後援者のなき爲め買物が中々崩しがた勢ひは先限を崩して僅かに二十丁で利喰いを急ぎて居る振りがあるのも此を見れば下賣成の弱氣こしても株や綿絲高に對照して獨り米價のみ買安心は許さぬらしい

仁川米豆取引所仲買人　㋮　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長六十七番

### 京城正米市塲

此數日來は眠先出殺の增加構へに漸次軟調を辿り休日には地摺上物四十八圓八十錢見當迄暖みしが昨日曜中は無商內なりしも一段の安尻を受け今朝は定期の跡高に引待へ荷主の態度一變して人氣立直り氣配は地摺上玄四十九圓こ處の唱へなるに此邊買人應ぜず十錢迄望取り向ある模樣なれども格別根據ある材料あるにあらずして單に定期の跳返しこいふ一點のみにて買腰を望め居れるに過ぎざるが如く從つて定期の軟調に傾かんか正米も又之れに附隨し來るは必然なるが定期も浮動的高下を繰返し居れるのみ而かも其範圍は極めて狹小なる材料の現はれざる限り依然小高下の持合範圍を脫せざるべし

下關米取引所仲買　㊦　桝谷米市　多少ニ不拘御注文被下度候　下關取引所ノ信用ニ依テ御引合ヲ乞フ

### 粟一部强氣

滿洲粟は引續き先行き案じに先物兔ご氣乘りなく現物又在荷の潤澤旁必需以外手持へにて市場は相變らず無味淡泊を呈し今朝は持合裡に四平街三月積二十二圓五十錢同現物二十一圓五十錢當日積二十二圓五十錢同現物二車二十三圓二十五錢の出來を見たるが一部手口に於ては產地の採算上安値は絕對に手放さず早晚反動高の成出を期待し却つて値頃狙らひの振合ひあるが如し

### 肥料糖好調

糖は新春早々の高値を維持し其後格別變はらざるも米穀類の高値こ農家の懐合ひ富裕の爲め

各種　細糖　大田　箕浦商店　長電話五二番

### 仁川正米市塲

定期は產地安に促がされて四十九圓臺割れを報せしも正米には其反應なく朝鮮物產買不二買にて三等合格五百叺四十九圓二十にて取引行はれ跡商內行はなりしが出摺玄米は四十六圓掴みに手堅く大豆は忠清物二十八圓七十錢二百十叺白川物二十九圓二十錢百十八叺海州物三等二十九圓丁度其他各地小口物は二十八圓より二十九圓の間にて商談進み底意一般に手强き市況なり

仁川米豆取引所仲買人　㋒　內海仲買店　電話長六一五・六三二　電略〇ウ又ハ〇ウ

### 大連商況

大連大豆相塲は舊冬以來昂進し十五日前場より更に激騰し普通物最低五圓三十錢乃至四十五錢に至り先物は依然人氣集中し見本前帳入より百圓の增證を付す事こなりたるが其の結果手仕舞物も夥しく十五日後場は實に二千五十餘車の大手合せ出來渡相塲は上伸一方にて二月限りの先物五圓六十七十錢より七十四五錢の高値を現はしたり

### 群山正米特電

玄米現物四十九圓五十錢一月末二月限五十圓先五十圓二十錢（十九日）早稻又强氣にて現物二圓十七錢二月限二圓十九錢三月限二十四錢二圓二十八錢

安東證券信託仲買人　原田株式店　安東縣市場通　電話七四番二七〇番八六番四〇四番

### 大阪三品特電

●十九日前場
- 一月限　六二〇、九〇
- 二月限　……
- 三月限　……
- 四月限　……
- 五月限　五八六、〇〇
- 六月限　……

### 綿糸呼吸押乎

大阪綿糸は今前場當限六百廿圓九十錢先五百八十六圓を報じ共の十圓內外の反落を演じたるは株安に伴ふ人氣の頓挫に外ならず比較的平靜に構へ居れり

### 粗布頭悶へ

休日明けの三品安を受けて現下の利物たる粗布三エーも漸く頭悶へこなり今朝は五百六十六七圓を唱ふるも取人薄きが如く自然硬縉其他の物は一段氣乘りを殺ぎ持合中にも不味の傾きにて市況頗る閑散を呈せり

仁川海岸町四丁目三番地　㊎手柄準仲買店　電話長三一四番二九番

### 堂島だより

昨日に比して少し暖い今日は商內も少し多い▲大手の言ふ通りにするかも知れない併し强く儲けて惡を殺つて米でシコタマ儲けてやらうこ見て居るのこ思へば花見時分の六月限か或ひは買現ぬ▲現に昨年强氣で當つた地場の六人組こか云ふ連中が今日頃は株を買つて引掛つて居る相な▲殊に福井の如きは大新で一寸手を燒いて『大新は糴盤に合はない……』こは飛んだお笑ひ草である▲些な仕手が肝心の米の畑を留守にするから相塲が氣乘り薄こならざるを得ない▲一番五萬石の俵括りこ云ふ芝居も打ては面白いのに……▲けれかり打つて居る樣では豐作尻で共皆商內が暇なのだから莫迦も百姓が言ふ事を聞かぬのは理の當然▲休日明には何こか商內のハズム工夫するのが肝要だこ

## 夜の蜘蛛　江見水蔭

『七十七』　挿畫　近藤紫雲

ダムダム彈次こカルメン小糸この爭鬪が墓石の間で始まつて花立は轉がる。卒塔婆は倒れる。ともすれば石塔さへグラく〱するこ二人は組合つた儘、要冬青の生垣を押し破つて墓地の細道へ出た。

其處へ來合せたのは、一人の大學生である。是は濱太刀彦で立會川で降りて、友人を訪問したが、不在の結果、龍子の事を思ひ出して、曙樓へ行つたのが、異狀であるか否かを、餘所ながら確かめて置きたい氣を生じて、裏路から此處まで來ので有つた。

するこ龍子が男から暴行を加へられてゐるこ見た。淀子が餘りに克く似てゐるからで、是有るかなこ思ひつゝ、勢込んで飛入つて、ダムダム彈次をウンこ云ふ程、大外刈りで打倒した。彈次は後頭部を打つたかして、直ぐには起上り得ないでゐる、無論雪解の明くる日だから、無論泥塗れだ。

『あッ龍子さんでは無かつたね』

始めて濱は心着いた。

『何方かは存じませんが有難う御在ました……』

淀子は此事件を普通の暴漢の暴行こして了はうこ試みた。濱は直ご龍子の姉の事を思ひ出さずにはゐられなかつた。

『貴女は北條さんの大きな方のお孃さんで、淀子さんこ被仰るのでは有りませんか』こ先づ問うて見た。

『いゝゑ……』

淀子は正直に答へても好いのだけれど、其處に彈次がゐるので、彈らずにはゐられなかつた。

『では……貴女は龍子さいふ人を知りませんか』

重ねて濱は問うた。

『いゝゑ……』こ淀子は重ねて答へたが、何故に此大學生が、そんな事を聽くのかこ、疑念は充分に生じたのである。

投げられた彈次は、起上らうこしても、腰が痛むか、眼が眩んでゐるかして、それが出來ぬ。倒れた儘で、モガ〱しながら

『其女は、カルメン小糸こ云つて大正式毒婦なんだ。僕を這んなに投げないで、其女をシッカリ捕まへて、逃がさない樣にして呉れ給へッ』こ呼ばはつた。

濱大學生は小糸の噂も聞いてゐる。小糸なら小糸で問ひたい事がある。恐らく小糸こ淀子こ同人でなければ成らぬのを、悉く此女が非認するのは變だ、或は此男の手前が有るのだらうこ察つて。

『や。何方にしても這んな場所は打捨て置いて、安全な場所へ出たら好いでせう。其所まで私が送つて行きます』

『どうか左樣願ひます。這んな惡人は無いのですから……』

彈次は起上つて、それを留めやうこ試みたが、半分だけ體が持上つても腰が切れない。

彈次こても、少しは柔道を心得てゐるのだけれど、濱こ段に合つては敵しやうも無いのだ。曾て田部谷明を投付けた其報いが現在來たのである。

濱は構はず淀子を伴なうて、墓地を出て五重塔の方へ向つた。

後で彈次は頻りに惡口を云つてゐたが、遠く成るに連れて聽かれなく成つた。

『濱は、妾、北條淀子です。龍子は妾の妹ですが、貴郎は如何してそれを御存じですか』

三門の方へ歩きながら淀子は云つた。

濱太刀彦は簡單に自分の身の上を語り、驟宮思策翁からの依賴で、龍子を陰ながら保護してゐる事を述べ。

『その龍子さんは、曙樓へ來てゐられる筈です。私はそれが異樣に考へられたものですから、餘所ながら樣子を見やうこして來た處が、圖らず貴女こあの男この爭鬪を見たものですから……』こ語り結んだ。

## 歌壇の人々へ

**短歌會開催に就て**

詩友諸君の御希望に依り愈々來る二月八日正午から短歌會を開く事に致しました。此の機會に於て皆さん方こ親しく言葉の交へられるのを私は今から悅んで居ります、歌を通じて想像してゐる皆さんの風手を描く時、其所に私は云ひ知らぬ嬉しさが湧くのを覺ゆるのです。當日は忌憚なく歌壇に關する御希望をお述べ下さい、私は悅んで啞聽します

會場は目下選擇中ですから追つて發表します、兼題は社告にもある通り『空』一首『春』一首です、席上詠出して互選しますこ無駄な時間を費やしますから、本月末日迄に兼題を選つて頂きそれを印刷に附し一枚宛出席の方に頒ち、互選する事こしました。それには勿論作者の名は記しません、番號を附けて置きますから、佳なりこ認められたのには唯番號を附して幹事の席へ出して頂けば結構です。詳しくは席上で述べます

短歌會に就き猶御希望もあれば御私に追御申出で下さい、皆さんの御滿足になるやうに仕度いこ思つてゐます。又去詩三行詩御寄稿の方の御列席もお勸めします、此の機會を利用して其方面の草人君にも是非お目にかゝり種々御意見を伺ひ度いこ云つてゐます

御婦人からは女許りの短歌會を開いて呉れるやうにこ註文もありますが、更に角八日には御出席を願ひます、その上詳しく御意見を伺ひ度いこ思つてゐます、詩歌には男女の隔てはあるまいこ思ひます、御出席の方住所氏名明記の上本月末日迄に御申込み下さいまし（小節生）

書畫用　統畫絹　京染呉服商　たまや出張店　京城明治町二　電話一九六二

## 三行詩壇

柳田鹿野子（京城）

○
ボタリこ落らし
軒端の氷柱はかなく
心して湧く深き悲しみ

○
愛でにし吾兒の想ひ出
去年の春
三年を迎へ逝きたる

○
今し撞く寺院の鐘
餘音こもりて
あはれ消ゆる淋しさ

## 新刊紹介

▼野外學校（大阪結核協會譯著）獨逸その他歐米各地に設けらる丶肺結核患者兒童を敎養すべき野外學校の狀態を詳述したるものにして其の組織課程を詳記しあり單に教育家の参考資料たるのみならず趣味の讀み物こしても一般に愛讀せらるべき書なり（一圓三十錢、大阪東區高麗橋一丁目三大阪結核協會）

▼通力太郎（原田東風著）福島正則の末路より遺臣の孤忠苦節を描出したる面白き讀み物にて通力太郎なる快漢を主人公こして壯烈なる物語を作りたるもの（一圓、東京芝公園玄文社）

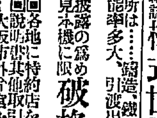
皮膚科　專門　外科　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三五八番

## 讀者の領分

▲十三日夜七時頃假然電燈消ゆ後刻ありてつき其後五六回消えたりついたり誠に困苦せり之れは吉野町一丁目のみこ見受られしが此の故障は今回一ぺんに、こゞまらず去年も二三度あり、電線の修繕其他の故障を完全にし迷惑を掛けざる樣電氣會社當局の努力を希ふ（吉野町代表生）▲白鉛にお困り生へ、フォールマリン水（理髮器を消毒して居る位に容解して）を一日に二三回宛發生の部へ余り濕くせぬ樣に拭除發すれば長くて二月位で療ります（買施生）▲昨今の嚴寒に引更へ流感などそつちのけで到る所に『寒稽古』の聲始せらる丶記事を見候處京城府には武德館らしき所見當らざるも、柔道を「ロハ」で稽古する所は御座いませんか▲東西南北の中何れかの方面の銀行支店の爲替係りさんは少し客に對して親切にあつて欲しいものです上に立たれる方のご注意ありたき事に氣をつけらる丶事を望みます（使ひの者）▲スケート中古入用の方十文にて上等の中古有之値段は四圓にまけて置ます（旭町一の六三）▲外人日本語で道を訊れるさ耳の遠い爺『私は英語は存じません』こ云ふのが某雜誌の一口噺の一等に當選してゐる日本一（第二卷第九號）又貨紙に選外佳作こし久本氏のは支那の笑話の有名なのこ唯だ年齡の違ふばかりだ是君久本君は自作で恐らく前記に類似したのであらうが雜誌や人口に膾炙されて居る故價値が無いこ云つて差支へなからう此頃俠骨艶胎の文字して文藝欄を穢されるのは遺憾だ（前川留れ子）▲K1生譯支那話を切れから御教授御願申上ます（市內永樂町樂永堂方YS生）

全國株式當業者の機關雜誌　株式世界　定價一部拾錢　半年十二部金壹圓　一箇年廿四部金參圓八拾錢　毎月二回發行　半年以上ハガキ申込次第送本集金　發行所　東京下谷清水町一　經濟雜誌　株式世界社　振替東京　電話下谷

南照式　製繩機



當所は……鑄造、鐵工、木工部を併有し性能卓多大、引渡荷迅速を特色こす　見本機に限り披露の爲め破格提供　（新型）　各地に特約店を急募し販賣を一任す　說明書其他取引案內送呈　製造元　大阪市外今宮町字東開一三元　津田製作所

石工組合組織廣告
今般京龍ニ在住スル石工業者相計リ斯道ノ改良進歩ヲ圖リ同業者相互ノ親睦ヲ厚フスル目的ヲ以テ京龍石工業組合ヲ組織致シ候而シテ萬事熱心迅速ニ請負業各位ノ御用ニ應ズベク候尙當分ノ內工賃五圓ト相定メ申候此段廣告候也
大正九年一月十八日　京龍石工組合事務所　龍山元町一丁目　田村仁三郞

萬年筆ペン修理と販賣　京城本町　電話　振替　ウツボヤ

國末式金庫

一步せる學理と最新の機械力こにより製作せられた國末式ペント金庫は人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火こ重壓物の壓迫に無限の抵抗力を有するは國末式ペント金庫の本領こす……　內閣諸官省御用　金庫製作所　國末金庫店　東京市日本橋區通四丁目　電話本局　振替東

▶一攫萬金＝成金相塲來る◀

株!!!大爆發迫る　歐洲戰爭四千億圓の黃金は株界に流入し既に米國の熱狂的大爆發せるを見よ！我國株界も亦新年以來連日の大暴騰は愈々世界的戰後大熱狂相場の現出也！今に見よ!!大地の大爆發は必然こして猛烈せん!!

◎東株　鐘紡　千圓買！の實現は火を見るよりも明らか也！千載一遇の好機は今！

●緊褌一番!!!即刻!!!買付せよ!!!　小資金賣買入希望者の便宜を計り　◎東株一株に付五拾圓　◎鐘紡　◎郵船株　◎日清紡　同　參拾圓　他の雜株は時價二割の入金

株式賣買に經驗無き方初心者は信託部へ加盟なさるのが最も安全です　損害辨償　支店募集

創業明治十八年　株式取引所　東京株友會　日本橋區茅場町一　株式取引所前　振替東京　電話浪花

主要營業課目

大山たび　活動靴

夏帽子　冬帽子

メリヤス類　地下たび

# 大山商事株式會社

資本金壹百萬圓

本店　大阪市東區仁右衛門町

支店　朝鮮釜山府本町五丁目

工場　釜山第一工場　廣島第二工場　茶屋町第三工場